

NANJING

私の南京 旅行日記

TRAVEL
DIARY

旧跡を巡り、古都の趣を味わう
に溢れる金陵をぶらつきながら、街並みを楽しもう
昔の文化を尋ねながら、美しい芸術に触れよう
「美味な「金陵菜」、美味しさ満ちる「軽食街」
に入ってリフレッシュし、遊楽園で遊ぼう
商店街、ビジネス・レジャーの融合化



南京市文化・観光局



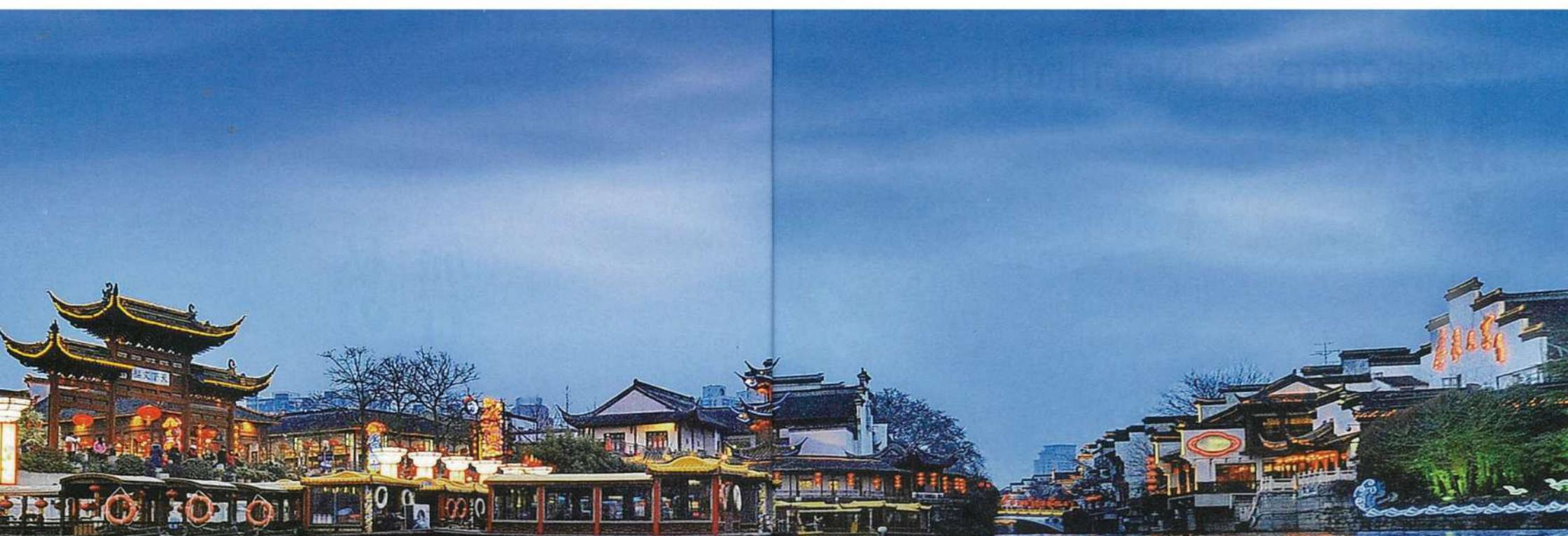
南京

Nanjing

私の南京 旅行日記



麗しい古都
サプライズ南京



Hello! This is Nanjing. こんにちは！南京です。

私の名前——古名「金陵」

私の名前、それは南京。大自然の霊気が集まり、優秀な人材を育ててきた鐘山にちなんで、金陵と呼ばれることもある。鐘山は揚子江沿岸に高くそびえて、力強く茂る緑の風景が千年間変わらず広がる。昔から縁起が良いとされてきた鐘山は、南京の人に繁栄をもたらす土地であり、そしてもちろん古都金陵の雰囲気醸成する存在でもある。

私の身の上——六朝古都、十朝都会

約3100年前、南京の街づくりの歴史は長幹古城の修築で幕を開けた。以後、東呉を建国した孫権の偉業や、美しい南唐時代、さらには明の最盛期を迎えた南京。東呉、東晋、宋、齊、梁、陳、南唐、明、太平天国、中華民国などが相次いで都としてきた私は、六つの王朝の都として、この土地の人々と共に、移ろいゆく四季、そしてそれぞれの時代の繁栄を見届けてきた。千年の時間が流れ、残されたさまざまな痕跡。その一つずつを尋ね歩けば、それぞれの王朝の夢に出会える。それが金陵、つまり現在の南京なのだ。

私の姿——山・川・街・林

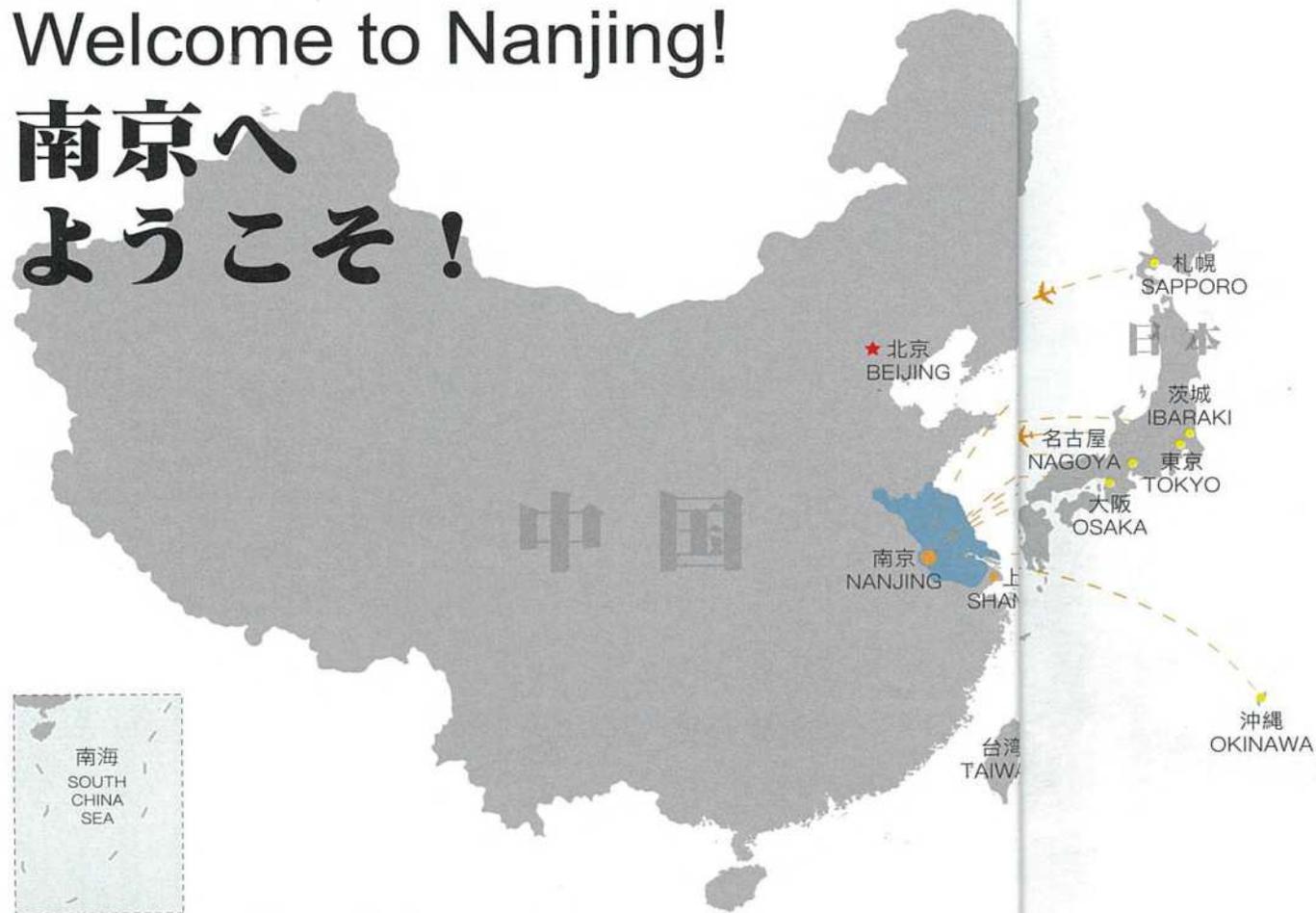
南京は山あり、水あり、林ありの町である。紫金山や明城壁、玄武湖や中山陵などの景勝地がまるで美しい絵巻物のように広がっている。古い老城南地区を通り抜け、魅力的な滨江風光帯に足を止め、街の光を美しく写す秦淮河に名残惜しさを感じれば、金陵の中で最も人を魅了する美に出会える。

私の才気——世界文学の都

悠久の文化の脈絡と重厚な文化的堆積を擁する「文学の街」、名家が集い名著が続々と生み出される「創作の街」、文学を尊び書を愛する「読書の街」、そして文化博物資源が豊富な「博物館の街」、それが南京だ。「天下の文枢」から「世界の文学の都」まで、千年におよぶ文化の脈絡の滋養のもと、南京は独特の文化の気質と魅力を放っている。

Welcome to Nanjing!

南京へ ようこそ!



Contents 目次

- 南京主要遊樂地セレクション 08
- 南京遊樂地案内 26
 - 新街口地区 28
 - 長江路歴史文化街区 34
 - 老城南地区 40
 - 東郊風景区 48
 - 滨江風光帯 54
 - 近郊地区 62
- お役立ち情報のご案内 72
 - 入国必読 74
 - 必要なもの 75
 - 市内の交通 76
 - 「お金」について 80
- 実用的なアプリ大集合 83
 - 祝日の豆知識 84
 - ホテル一覧 86
 - 南京グルメ巡り 87
- お土産おすすめリスト 88
- MEMO 90

Access / 南京禄口国際空港

Add / 南京市江寧区禄口镇空港南路 Tel / +86-025-96066

空港バス時刻表

空港-市内		発車時間		運行間隔		降車バス停		運賃(全行程)	
路線	運行時間	T1ターミナル	T2ターミナル	60分ごとに1便、21:05以後は定員に達し次発車。待ち時間は最長でも60分。	60分ごとに1便、待ち時間は最長でも60分。	翠屏山賓館、雨花広場、泰虹橋、七里街(機場賓館)、西華門、南京駅	南京南駅、中華門、水西門、漢中門、河西万達広場	¥20	¥20
空港1号線	8:00から最終フライト終了まで	08:00, 09:00, 10:00, 11:00, 12:00, 13:00, 14:00, 15:00, 16:00, 17:00, 18:00, 19:00, 21:00, 21:00	08:05, 09:05, 10:05, 11:05, 12:05, 13:05, 14:05, 15:05, 16:05, 17:05, 18:05, 19:05, 21:05, 21:05						
空港2号線	08:30-21:35	09:30, 10:30, 11:30, 12:30, 13:30, 14:30, 15:30, 16:30, 17:30, 18:30, 19:30, 20:30, 21:30	09:35, 10:35, 11:35, 12:35, 13:35, 14:35, 15:35, 16:35, 17:35, 18:35, 19:35, 20:35, 21:35						
市内-空港		発車時間		運行間隔		降車バス停		運賃(全行程)	
路線	運行時間	発車時間		60分ごとに1便、21:05以後は定員に達し次発車。待ち時間は最長でも60分。	60分ごとに1便、待ち時間は最長でも60分。	南京駅東広場	河西万達広場	¥20	¥20
1号線	04:30-21:00	04:30, 05:00, 06:00, 07:00, 08:00, 09:00, 10:00, 11:00, 12:00, 13:00, 14:00, 15:00, 16:00, 17:00, 18:00, 19:00							
2号線	06:00-20:00	06:00, 07:00, 08:00, 09:00, 10:00, 11:00, 12:00, 13:00, 14:00, 15:00, 16:00, 17:00, 18:00, 19:00							
南京南駅	07:20-20:20	07:20, 08:20, 09:20, 10:20, 11:20, 12:20, 13:20, 14:20, 15:20, 16:20, 17:20, 18:20, 19:20, 20:20							
軟件谷雲密城航站	定時発車	07:55(乗り継ぎ)、10:00(直行)、12:55(乗り継ぎ)、14:00(直行)、16:55(乗り継ぎ)、17:55(乗り継ぎ)							

鉄道情報



南京南駅(鉄道):
南京市雨花台区玉蘭路98号

南京駅(鉄道):
南京市玄武区龍蟠路111号
チケット予定:
+86-12306(英語サービス付き)

*北京、上海、広州などの都市で飛行機をお降りの後南京へいらっしゃる場合、パスポート原本をお持ちになり、各地の駅から高速鉄道をご利用のうえ南京各駅へお越しください。

高速鉄道所要時間(参考):
北京-南京 約4.5時間
上海-南京 約1.5時間
広州-南京 約7.5時間



はじめに

金陵の山水に遊び、街を楽しみに行こう。南京では、あちこちに残されている歴史の足跡だけでなく、賑やかなビジネスエリアやショッピング街、活気ある人々が目にできる。色々な美味しいグルメを食べたり、濃厚な文化の雰囲気にもまれる街を歩いたりすると、とっても心躍るはずだ。「美味しい、楽しい、美しい」ものに満ちられ、ここはまさしく楽しむに最高の場所なのだ。

旧跡

南京は中国四大古都の一つである。歴史の足跡を辿りに、一緒に出かけよう！

街並み

長い時間の洗練を受けたこの町は止められない多彩な魅力を発散している。

トレンドな街区

グルメ、ファッション、アートなどが集まって一つになったひとつひとつの通りは、ネットで人気の南京必見スポットだ。遊んで楽しいこれらの通りは、同時に街の活力を余すことなく見せている。

彩りある生活

多様な文化と良質な生活が交わり引き立てあう南京では、どんな年齢、どんなグループ層でも楽しみを探し出すことが可能だ。

文化・芸術

文化の脈絡が連綿と続く南京には、文化施設や博物館、有名大学が集まり、文化の香りに満ちている。

グルメ

街の雰囲気と溶け込んだ金陵グルメに、きっと舌鼓がとまらない。

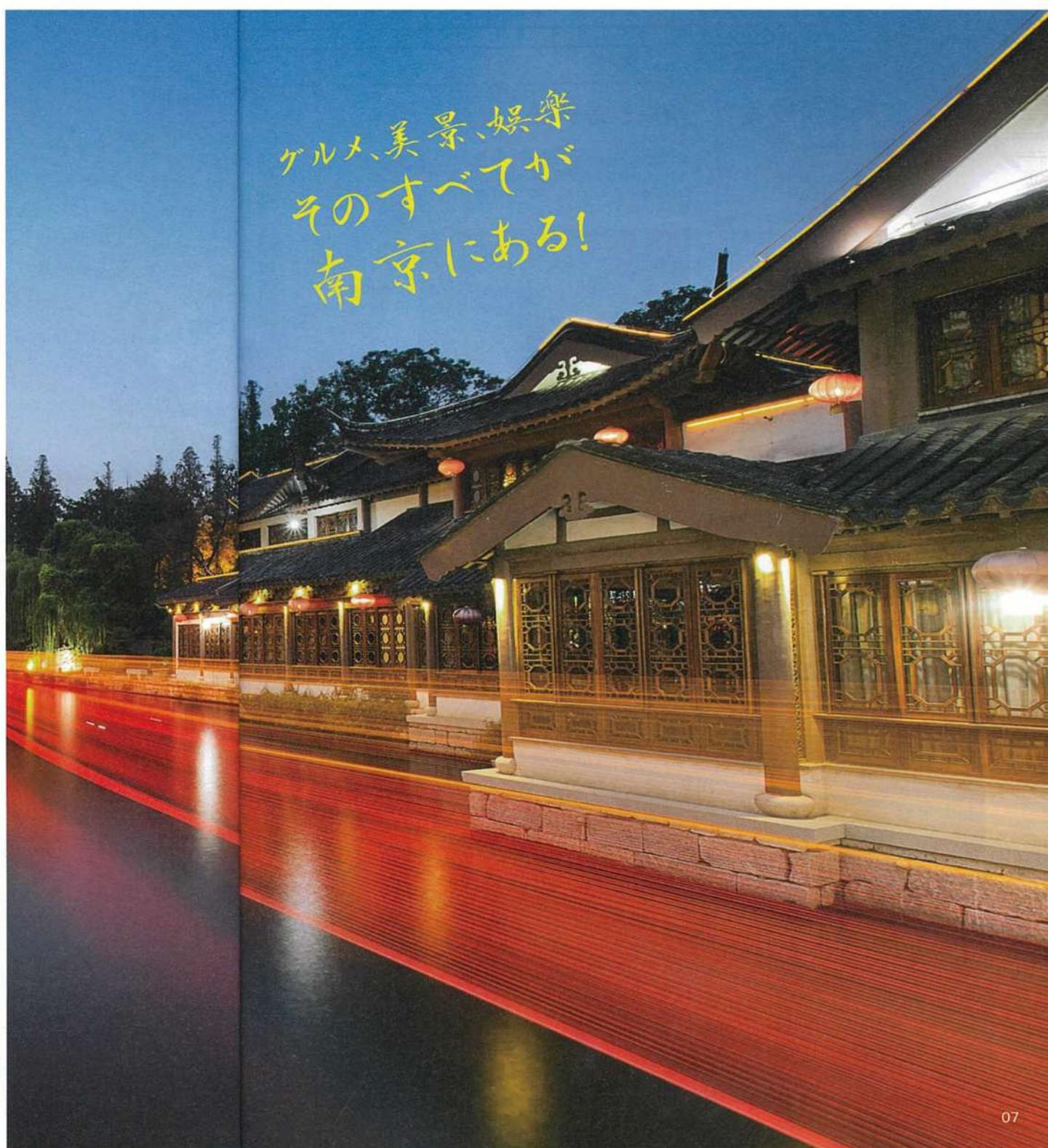
レジャー

豊かな植生が織り成す景色や温泉など、自然の贈り物に大満足だ。

ショッピング

賑やかなショッピングエリアにある様々な特産品が、あなたのニーズを満たしてくれる！

グルメ、美景、娯楽
そのすべてが
南京にある！



旧跡

六朝の旧跡を巡り、
古都の趣を味わう



南京シルクロード

鄭和の西洋下りが決定された土地、宝船の造船地として、南京にはきわめて豊富な鄭和関連遺跡があり、南京宝船廠、天妃宮、静海寺などが集まって海上シルクロードのファンタジックな一章を綴っている。



明城壁

山を背に川に臨んで造られた明城壁は優れた古都建築の代表である。世界最大級の大城壁でもあり、とても貴重な価値がある。



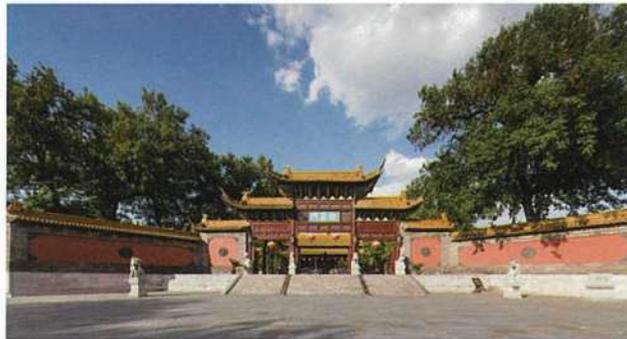
中国明朝 初代皇帝の陵墓 ——明孝陵

秋には南京で「最も美しい600メートル」である石像路を歩き、黄金の落ち葉で覆われた明孝陵を心静かに堪能しよう。



朝天宮 (南京市博物館)

朝天宮とは、明代に祭典や儀式を行っていた場で、最高状態で残る江南地区最大の明・清代の古建築群である。現在は南京市博物館である。



中山陵

近代中国における民主革命の偉大な先駆者孫中山(孫文)が眠る墓である。



總統府 (中国近代史遺址博物館)

總統府は明王朝から中華民国までの数多くの歴史的イベントが起こった場所であり、南京の街と600年以上の歴史をともにしてきた。



鷓鴣寺

咲き誇った桜に覆われる鷓鴣寺は「南京の春」の定番スポットのひとつだ。
美しい桜と澄んだ古寺の空気が合わさり、禅の雰囲気を感じている。



大報恩寺 遺跡公園

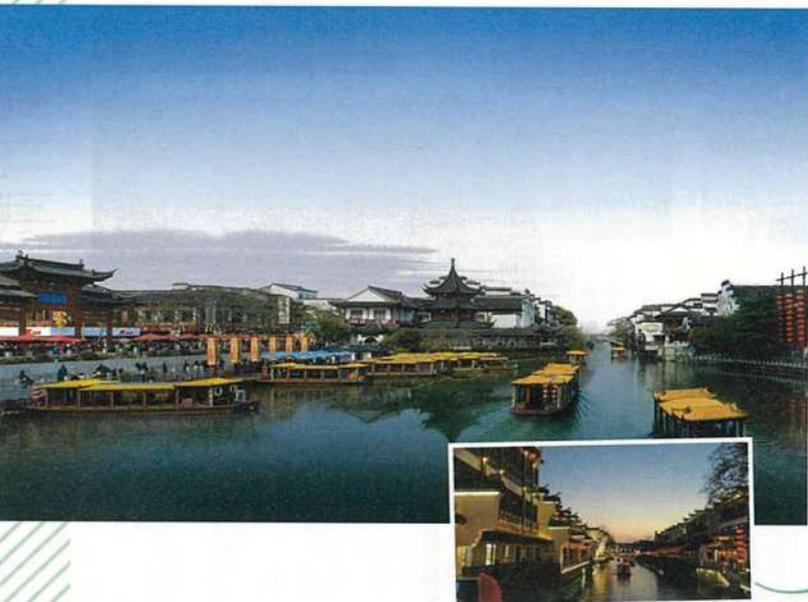
昼には地面に影を落とす琉璃塔も、夜になるとライトアップされて鮮やかに輝く。大報恩寺遺跡公園に「一歩足を踏み入ると、「世界九大奇観」と評される園内の迫力と魅力を感じられるだろう。



街の景色

——魅力に溢れる金陵を
ぶらつきながら、
街並みを楽しもう

“ NANJING
CITY



秦淮河風光帯

「画舫」（遊覧船）が秦淮河をゆっくりと進む様子は、金陵の昔語りや夢のように思わせる。千年の時間を越え、肩の荷を降ろすと、夢の中に流れる美しい秦淮河に引き込まれる。船に乗り夜の河を楽しみながら、青緑色の敷石や、雅な古橋、そして時間の流れで塗装がまだらに剥がれ落ちた楼閣などを見つめると、南京の「母なる河」の至る所に埋もれている感動的な年月の蓄積が実感できる。



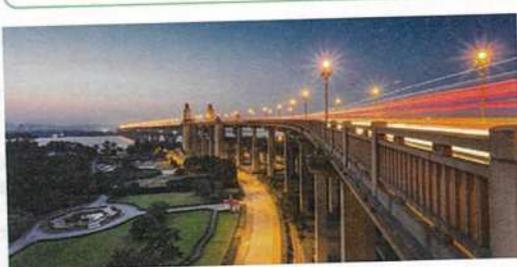
玄武湖風光帯

玄武湖沿岸の景色はとて良
く、中国で最も古い仏教寺院の
一つである鶏鳴寺の近くに位置
している。春には満開の桜が美
しく爛漫だ。



滨江 風光帯

一方は風情あふれる江河、もう一方は現代化された活力のある南京、ここで古都と都会が入り交じる魅力を感じる。



頤和路 歴史文化街区

百年の頤和路には万国の風采が集まっている。南京の重要な近現代建築群である頤和路には、南京最大規模の近現代庭園、洋館、国外公使館区が保存されている。

門東歴史文化街区

門東歴史文化街区は南京で最も古い居住区で、南京の文化が最も深く、厚く重なる地区の一つである。そのため「南京の根」と呼ばれている。



熙南里 歴史文化休閒街区

白壁に黛瓦、そしてレンガの横丁には、眩しく輝く城南の往事が保存されている。無形文化遺産を鑑賞し、書の香りを嗅ぎ、民間芸能を味わう……それぞれの歴史や時代が街に残した痕跡を、ここでは探し出すことが可能だ。

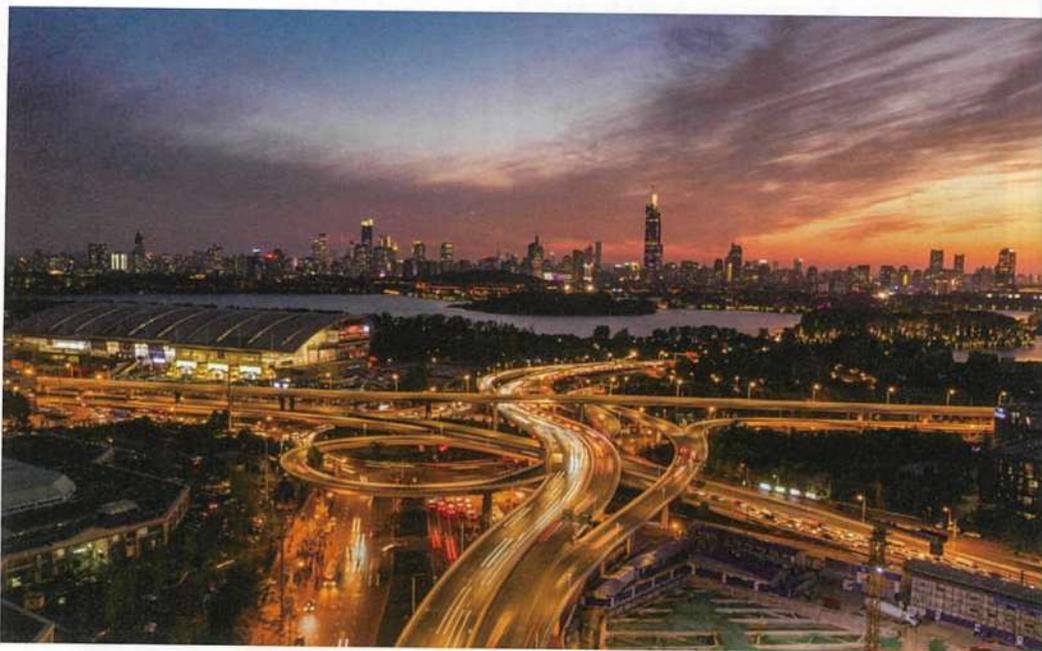


트렌디な街区

— 気ままにぶらりと歩き、
レジャータイムを満喫しよう

金陵STYLE

紫金山の麓、玄武湖の畔にあり、南京駅に隣接する金陵STYLE。ここは自然の山水間に生まれた新たな消費の場だ。典型的な南京の街のイメージ——「玄武湖+明城壁+紫峰大厦」が、さらに多くの観光客たちを引きつけている。



澎湃力中心

夜の帳が下り、灯りが灯り始めるころ、ブルーとピンクのネオンが次々と点滅し、サイバーパンクの炎が河西に燃え上がる。さまざまなスタイルの商店、遠所のグルメなどなど、澎湃力中心のナイトライフにはすべてが揃っている。



西城・夜未央

南京初の24時間眠らない街区だ。スポーツ街区、バイタリティブロック、音楽街区など、それぞれの街区は独特な魅力と働きを持っている。



金銀街 国際青年藝術中心

フィギュア工房、グルメや小売などの十数の店舗によって、他とは比べられない新たなトレンドで彩られているほか、盆景、手工、骨董が豊かな古典文化の彩りを添えている。

D9街区

一代前の工業遺構が現代の新たな文化・芸術のランドマークへと華麗に変身した。遠方から訪れるお客さんたちを、旗袍（チャイナドレス）に身を包み虎の帽子を被ったオリジナルIPキャラクター小九が熱烈に歓迎してくれる。



喵喵街

猫要素をテーマとする、南京でいちばん「萌え」な芸術街区だ。たくさん定番映像作品のイメージを溶け込ませ、様々な造形やスタイルの猫の塑像を陳列している。



樂樂街

南京南駅に隣接する樂樂街は、楽しい雰囲気と自然と漂う街区だ。豊富な配色やちょっと変なスタンプだけでなく、視覚から味覚までカバーするワンストップサービスも提供している。



南湖東路

市井の活気とモダンなスタイルが完璧に融合しているここは、訪れる者をあっという間に80年代の南京に連れ戻し、南京人ならではの記憶を見せてくれる。



彩りある生活

——同好の交流地で趣味を分かち合おう



度・世界精釀啤酒博物館

精釀（クラフトビール）の口当たりが無限に広がるここは、博物館形式で若者たちのカクテル世界に溶け込んでいるだけでなく、同時に劇場ライブハウスとして音楽やグルメ、空間と一体化し、南京の新たなトレンドィ生活を引っ張っている。

1701 Music Park

多元的で開放的な音楽の場であり、音楽ファンの家だ。1701ライブハウス、1701レコード、1701ミュージックストア、1701ミニ・バー、1701Eggバー、1701マートなど、音楽を分かち合い伝える美しい空間を作り出している。



極寵家

南京極寵家はおそらくアジア最大の「ペット界のディーラー」である。猫ふれあい館、里子センター、ペットホテル、ペット用品ショッピングエリア、ペット社交市など、お供を務める可愛いペット、トップクラスのペットサービス、高級関連施設を集めて一体とした、すべてのペット愛好家たちが夢にまで見た「理想のペット生活館」だ。

鵬欣水游城

水游城は「南京二次元の総本山」と呼ばれ、全3階ある売り場には各種二次元のお店が並んでいる。一年を通して二次元関連イベントを開催し、有名な二次元メーカーやIPも新製品発表会を開催していることは、周辺の省や市から二次元愛好者を呼び寄せている。



文化・芸術

——遙か昔の文化を尋ねながら、
美しい芸術に触れよう



南京博物院

中国三大博物館の一つである南京博物院は大型の歴史芸術総合博物館である。館内には様々な所蔵品の展示があり、その希少価値は一見に値する。



六朝博物館

六朝博物館を巡りながら、長く力強く続く六朝文化の流れを道遥すれば、六朝それぞれの時代の自由で爛漫な古の美を感じられる。



中国科学博物館

中国科学博物館は1168年に建築され、当時の中国で最大の科挙試験場であった。そのため、「中国古代官吏の揺り籠」との異名を持っている。



江蘇大劇院

水滴を滴らせたハスの葉をモチーフにデザインされた江蘇大劇院には、水のように生き生きと変化しつづけるという意がある。上空から見下ろすと、まるで大自然に広がる草原にきらめく雫のようだ。

江蘇省美術館

近現代美術作品を主とし、古今東西の豊富な収蔵品を擁する江蘇省美術館、ここは時代の香り高い記憶を代々受け継いでいる。



四方当代美術館

ここでは現代の芸術と建築空間の美を鑑賞できるだけでなく、街の喧騒を離れて身心をリラックスさせることも可能だ。



德基藝術博物館

この博物館ではグローバルな視野と現代の文脈から、本質的な文化思索を出発点とし、一般市民を豊富多様な主題展覧へと案内してくれる。

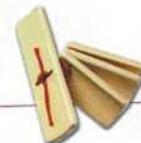
金鷹美術館

高さ200メートルの3棟の高層ビルの中の空中展望台にあるこの美術館は、音楽、詩歌、芝居を集めて一体とした、街の芸術的応接間だ。



徳雲社

徳雲社とは中国で最も著名な大手漫才団体の一つである。南京支社は老門東歴史街区にあり、伝統の曲芸や漫才を中心に活動している。



先鋒書店

先鋒書店は南京の文化の名刺的存在で、「中国で最も美しい書店」と評判されている書店である。



高等教育機関が集中している南京には、世界の一流大学と評価される南京大学や、中国一建築老八校の一つで著名な東南大学、「東洋一美しい高等学府」と呼ばれている南京師範大学などの高等学府がある。

高等学府



グルメ

—新鮮美味な「金陵菜」、
美味しさ満ちる「軽食街」



金陵塩水鴨 (アヒルの塩漬け)

金陵塩水鴨は長い歴史を持ち、味も香りもよくて柔らかいという特徴を持っているため、「天下第一のごちそう、金陵鴨」と賞賛されている。



南京大牌档

金陵菜(南京料理)の定番ブランドである南京大牌档は数百種類の家庭料理や軽食を揃えている。店内は古く素朴ながらも上品な内装で、対聯やランタン、古びた八仙桌(正方形の大型テーブル)などがある。舞台では演奏が行われ、その活気に満ちた雰囲気は、ここに来る人を榮えていた金陵時代へ連れて行きそうだ。



金陵料理
特有の8種の軽食

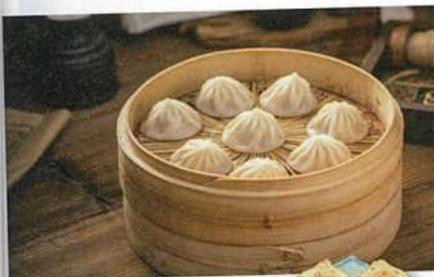
秦淮八絶

永和園の「蟹壳黄烧餅(蟹形のシャオピン)」や「開洋幹絲(千切り豆腐)」、蔣友記の「牛肉鍋貼(焼きギョーザ)」や牛肉スープ、蓮湖糕团店の「五色小糕(餅菓子)」や「桂花夾心小元宵(もち米団子)」など……肉と野菜の組み合わせはたくさんある。



牛肉鍋貼

表面はかりっと黄金色、中にはぎっしりと肉餡が詰まっていて、一口噛むと肉汁が溢れる。これを辣油と香酢につけて食べるのが南京人お気に入りの定番の食べ方だ。



蟹黄湯包

紙のように薄い皮で、たっぷりのスープと美味しい餡、そして肉を包んだもの、それが湯包だ。色よし、味よし、香りよしと三拍子揃った湯包は食べる人の口を喜ばせる、南京グルメの絶品だ。



鴨血粉絲湯

鴨の血や腸、肝を使ったスープに春雨が入っている鴨血粉絲湯は、濃厚な味で、口あたりがよく、中国で幅広く歓迎されている。



皮肚麵

スープはあっさりとしつつもほのかな濃さがある豚骨で、麵のコシはちょうどよく、豚の皮を油で揚げた皮肚は噛み応えがある。付け合わせもたっぷり、やみつきになる美味しさだ。



糕点(お菓子)

糕点の外観は小さく精巧、かつ色彩豊かだ。口当たりはふんわりで、香りが口の中に広がる。梅花糕、馬蹄糕、如意糕など、たくさんの種類がある。



桂花湯圓

一般的に黒ゴマとあんこの2種類の味があり、大きく、餡がたっぷり詰まっている。桂花(モクセイ)、ナツメ、クコ、赤砂糖、酒釀(甘酒)などの食材を煮て作ったスープは甘く粘り気があり、胃を優しく温めてくれる。



梅花糕

南京伝統銘菓の一つ。小さな紙コップに装われた梅花糕は、見た目は可愛らしく、一口噛るともっちり柔らかく、甘く美味しい。

レジャー

——温泉に入ってリフレッシュし、遊樂園で遊ぼう！

“ LEISURE TIME

温泉体験

湯山温泉には1500年以上の歴史がある。少しところのある滑らかなお湯で、疲れた心身を癒せるため、ここは「千年聖湯、養生天堂」との誉れを持っている。



南京歓楽谷

長江の畔、栖霞山の東側に位置する。6大テーマエリア、40以上のアトラクションを擁し、全年齢層の来場者に美しいレジャー体験を提供している。



瑪雅海灘水公園

国際的な一流水上アトラクション。激しく波立つ巨大ウェーブプール、興奮の増幅と化す電子音楽カーニバルなどが、盛夏の旅をサプライズで満たしてくれる。



紅山森林動物園

敷地面積は68万平方メートルあり、園内の森林景観は独特である。飼育している動物の種類も豊富で、親子で楽しめるイベントもたくさんある。



遊び

銀杏湖楽園

銀杏湖沿岸に隣接し、森林が広がるこの公園は、アミューズメント・エリア、ゴルフ場、ホテルや別荘などを備えて、江蘇省最大規模の自然テーマのレジャーランドである。



スポーツ体験

南京オリンピックスポーツセンターには、テニスコート、屋内プール、バスケットボールコート、ゴルフ場などがあり、多様な運動・スポーツのニーズに対応可能となっている。

ショッピング

—賑わう商店街
ビジネス・レジャーの融合化

“
SHOPPING

新街口 商貿区

南京でもっとも賑わうエリアに位置しており、德基広場や大洋百貨、ゴールドエンターナショナルショッピングセンターなどのショッピング・ストアや飲食店、アミューズメント施設が集まる「中華一のショッピング・エリア」として知られている。



百家湖商貿区

高い人気を誇る景楓KINGMO、21世紀太陽城、ゴールドエンジェルという3つの商業体が連携し、「体験・享受・生活」をテーマに、一体型ワンストップサービスによる「楽園」を実現する。



河西 商貿区

金鷹ゴールドエンターナルワールド、万達広場、金奥インターナショナルショッピングセンターなどのショッピング施設が集まり、現代めかつ国際的な都市型商業センターの風貌を見せている。



夫子廟 商貿区

夫子廟南側に位置し、さまざまなブランド専門店と個性あふれる商品販売区が揃っている。大成殿南側の東市と西市では、骨董品や書画、昔風の服装、雨花石などの商品が販売されている。ここでは観光やショッピングだけでなく、本場南京の軽食を味わうこともできる。



アウトレット

(湯山アウトレット、砂之船)

湯山アウトレットと砂之船には国際的なトップブランドを揃え、Max Mara、GIVENCHY、GUCCI、PRADA、BURBERRYなどの高品質なブランド品を低価格で入手できる。



街区について

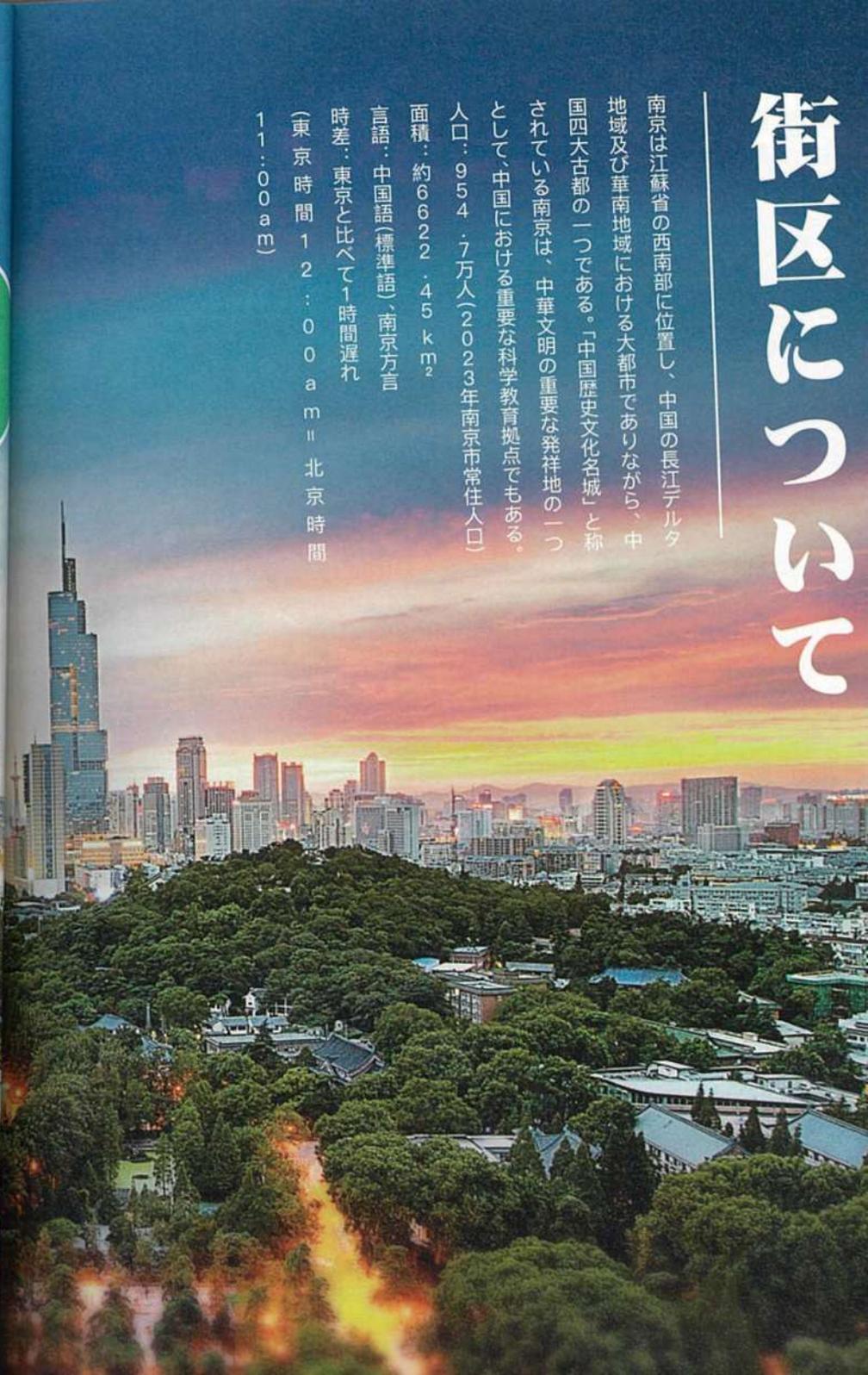
南京は江蘇省の西南部に位置し、中国の長江デルタ地域及び華南地域における大都市でありながら、中国四大古都の一つである。「中国歴史文化名城」と称されている南京は、中華文明の重要な発祥地の一つとして、中国における重要な科学教育拠点でもある。

人口：954.7万人（2023年南京市常住人口）
面積：約6622.45 km²

言語：中国語（標準語）、南京方言

時差：東京と比べて1時間遅れ

（東京時間 12:00 a.m. || 北京時間 11:00 a.m.）



新街口地区

新街口地区

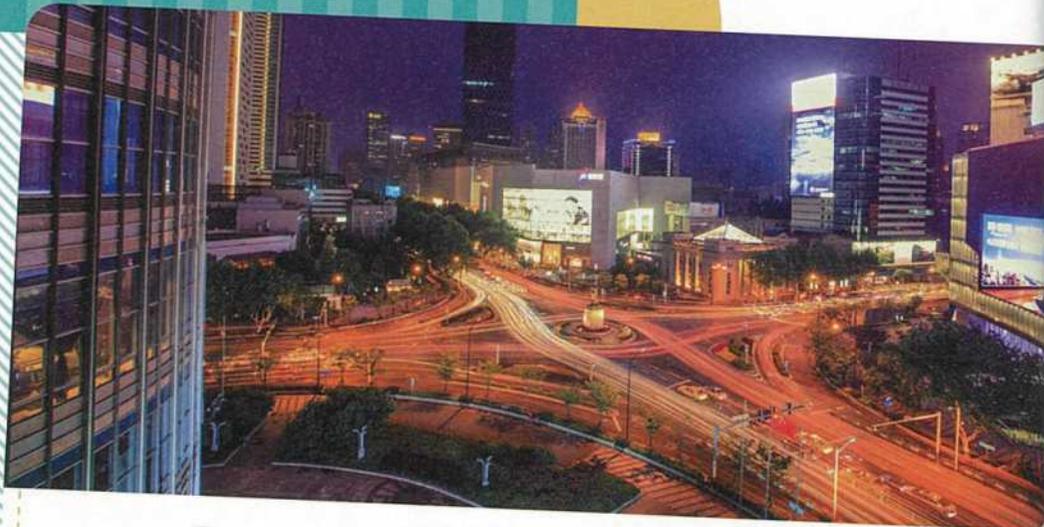
長江路歴史文化街区

老城南区

東郊風景区

濱江風光帯

近郊地区



新街口は南京市中心にある。ランドマークは新街口広場（孫中山銅像）だ。百年の歴史を持つ、中国でも有数の商業・文化の中心地で、「中華一のショッピングエリア」と称されている。多くの有名な商業・貿易企業が集まっており、その密度が中国においてもっとも高い地域の一つだ。大都市の現代感が商業文化と活け合い、高層ビルや多くの高級感あふれるデパートやショッピング・モールが目まぐるしい。



孫中山銅像

孫中山銅像の重さは6.2トン、高さは5.75メートルで、台座を加えると11.12メートルとなり、これは偉人孫中山(孫文)の誕生日と同じだ。新街口広場の中心エリアに位置し、南京では有名なランドマークであり、南京の精神的な象徴でもある。

● 所在地: 秦淮区中山路と漢中路交差点

德基広場

德基広場は新街口でもっとも大きなブランドモールで、1期と2期に分かれている。世界有名なザ・リッツ・カールトンホテルや高級アパートホテル、それにたくさんの国際トップブランドデパートが入っており、総合的なファッション消費エリアである。

- 所在地: 玄武区中山路18号
- 交通: 地下鉄1号線か2号線新街口駅7番出口 徒歩150m
- 営業時間: 10:00~22:00

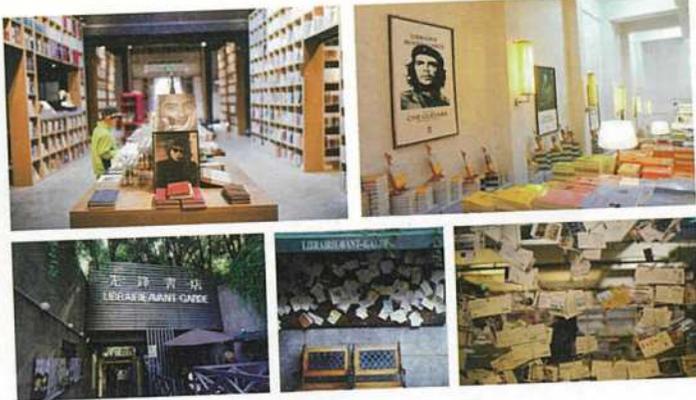
退税商店
TAX FREE



先鋒書店 (五台山本店)

先鋒書店のフランス名はLibrairie Avant-Gardeだ。「大地の異郷者」という書店のスローガンはつまり「異郷者として、足元のこの土地を永遠に探し求める心を維持する」というものだ。先鋒書店では、1冊の本は新しい土地と同じだ。新しい本を開き続ける限り、私たちの旅は永遠に終わることはない。

- 所在地: 鼓楼区広州路173号五台山体育館地下ガレージ
- 交通: 地下鉄1号線珠江路駅1番出口 徒歩1000m
- 営業時間: 10:00~21:00



退税商店
TAX FREE

中央商場

中央商場は多機能を持つファッション・モールであり、中国内外の有名ブランドが揃っている超大型ショッピングモールでもある。

- 所在地: 秦淮区中山南路79号
- 交通: 地下鉄1/2号新街口駅14番出口 徒歩350m
- 営業時間: 10:00~22:00



時尚萊迪 買物センター

- 所在地: 秦淮区正洪街8号
- 交通: 地下鉄1号線か2号線新街口駅24番出口 徒歩450m
- 営業時間: 10:00~22:00



退税商店
TAX FREE

ゴールデンイーグル インターナショナル ショッピングセンター

- 所在地: 秦淮区漢中路89号
- 交通: 地下鉄2号線上海路駅1番出口 徒歩270m
- 営業時間: 10:00~22:00



新街口地区

長江路歴史文化街区

老城南区

東郊風景区

濱江風光帯

近郊地区

芳婆糕团店

芳婆糕团店は南京の朝食専門店のなかでは絶対的な存在だ。低価格で美味しいため、世界各地から訪れた観光客が、その味を引き寄せられている。「烏米蒸飯」、「酒釀元宵」、「糖芋苗」、「中華風おにぎり」、「鹵蛋」、「肉粽」など。甘い物から塩辛い物ものまで、幅広く扱っている。絶対に食べ損ねてはいけない。

- 所在地: 秦淮区王府大街50号
- 交通: 地下鉄1号線もしくは2号線新街口駅21番出口 徒歩700m
- 営業時間: 04:00-18:30
- 予算: 13 CNY/人



民国往事餐厅

「塩水鴨(塩漬けにしたアヒル)」、「卤汁焼鴨(アヒルの醤油煮込み)」などの金陵菜は民国往事餐厅の定番だ。店内の内装には中華民国時代の雰囲気濃厚だ。また、無料でチャイナドレスを試着サービスを提供しているので、様々な楽しみ方で南京グルメを味わうことができる。

- 所在地: 秦淮区中山南路新街口新百A座8階
- 交通: 地下鉄1号線か2号線新街口駅9番出口 徒歩30m
- 営業時間: 11:00~20:30
- 予算: 100 CNY/人

グルメ

南京大牌档

南京大牌档は南京特有の料理を提供するクラシックなレストランブランドとして、1994年のオープン以来、古き良き南京の濃厚な地元の味を継承し、さらに高めてきた。数百種類の家庭的な料理や軽食、本格的な味、そして懐かしい趣ある内装で、中国の伝統的な民俗の雰囲気を作り出している。

- 所在地: 玄武区中山路18号德基広場7階
- 交通: 地下鉄1号線か2号線新街口駅7番出口 徒歩80m
- 営業時間: 11:00-14:30 17:00-21:30
- 予算: 69 CNY/人



金陵飯店梅苑

梅苑は金陵飯店2階にあり、明代・清代の美学に基づきデザインされ、「梅」をテーマとする古色蒼然とした雰囲気漂っている。梅苑は「菜食同源」、つまり「薬物と食物はその源が一つである」を理念に、厳選された食材だけを使用し、金陵の特色ある「あっさりだが噛みすぎず、濃厚だが味が邪魔せず」を実現した料理を提供している。

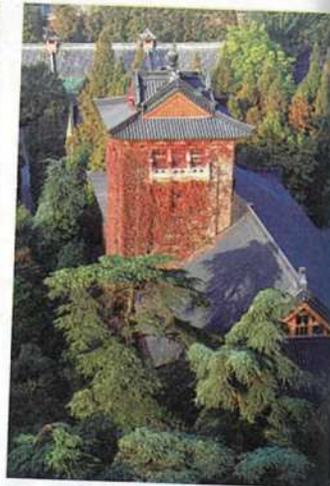
- 所在地: 鼓楼区漢中路2号金陵樓2階
- 交通: 地下鉄1号線新街口駅6番出口 徒歩250m
- 営業時間: 11:30~14:30 17:30~22:00
- 予算: 350 CNY/人



南京師範大学 (随園キャンパス)

南京師範大学の前身は「金陵女子学院」で、当時の中国女子教育の最高学府であった。中の伝統的な建造物には百年の歴史があり、「東洋一美しいキャンパス」と称えられている。

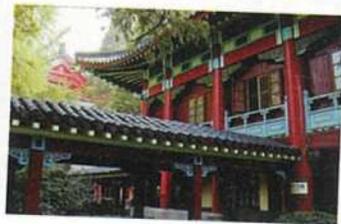
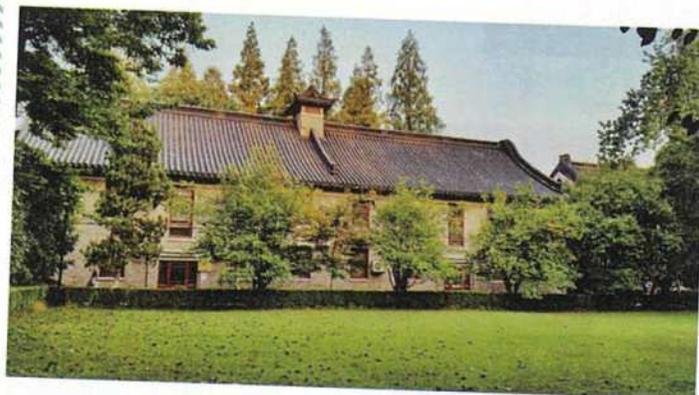
- 所在地: 鼓楼区寧海路122号
- 交通: 地下鉄4号雲南路駅2番出口 徒歩900m



南京大学 (鼓楼キャンパス)

壮大で歴史的な建造物が残されており、歴史と文化の雰囲気が色濃く漂っている。校内には、孫中山(孫文)などの有名人の旧居が多く残っており、学生たちが夢を叶える舞台となっている。

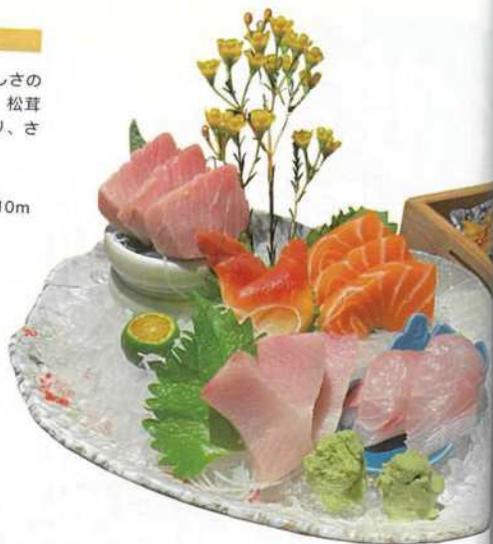
- 所在地: 鼓楼区漢口路22号
- 交通: 地下鉄1号線珠江路駅1番出口 徒歩300m



水之恵 日式料理

水之恵は南京日本料理店の老舗だ。店のチームはひたすら美味しさの源を探し、山海を越えている。年に1シーズンだけの海胆季、松茸季、新年茶食料理などは、水之恵が知り尽くした接客の道であり、さらには新味と審美を通じて描き出す日本料理でもある。

- 所在地: 秦淮区王府大街18号
- 交通: 地下鉄1号線もしくは2号線新街口駅21号出口から徒歩410m
- 営業時間: 11:30-14:00 17:30-21:30
- 予算: 258 CNY/人



ハラール・緑柳居菜館

「中国の老舗」と知られるハラール・緑柳居菜館のハラール料理とベジタリアン料理が有名で、南京に非常に人気がある。1階は食料品スーパーとテイクアウト・コーナーとなっており、よく人々が肉まんを買うために列を作っている。2階では南京名物の軽食を提供しており、本格的な南京の味を味わえる。3階はレストランとなり、「羅漢親鶏」、「三絲素刀魚」、「滴腹経緯」などのメニューは、必ず食べてみる料理だ。

- 所在地: 秦淮区太平南路248号
- 交通: 地下鉄3号線常府街駅4番出口 徒歩90m
- 営業時間:
 - 一階: 06:30~07:00
 - 二階: 07:00~20:00
 - 三階: 11:00~13:30
17:00~20:00
- 予算: 54 CNY/人



周りのホテル おすすめ

南京新街口蘇寧 ノボテルホテル

南京新街口蘇寧ノボテルホテルは新街口中心エリアに位置している。ロビーからは新街口の街の灯がぼつぼつと灯り始める素晴らしい光景を見渡せる。高級感と優雅さ溢れる中華料理と西洋料理を提供するレストランでは、さまざまな料理をご用意しており、ご滞在にうってつけだ。

- 所在地: 秦淮区淮海路68号
- 交通: 地下鉄1号線新街口駅14番出口 徒歩600m
- 連絡先: 025-58798888



南京ゴールデンイーグル インターナショナルホテル

南京ゴールデンイーグルインターナショナルホテルは新街口エリアに位置し、周辺の観光スポットにすぐ足を運ぶことができる。デザインやスタイルは豪華でありながら格調高く仕上げられている。一杯のコーヒーを手に、窓の前に立つと、南京の町が持つ個性的な魅力を堪能することができるだろう。

- 所在地: 秦淮区漢中路101号金鷹中心B座
- 交通: 地下鉄2号線上海路駅1番出口 徒歩270m
- 連絡先: 025-86678888



南京グルメについて
はこちらのビデオへ

新街口

長江路歴史文化街区

新街口地区

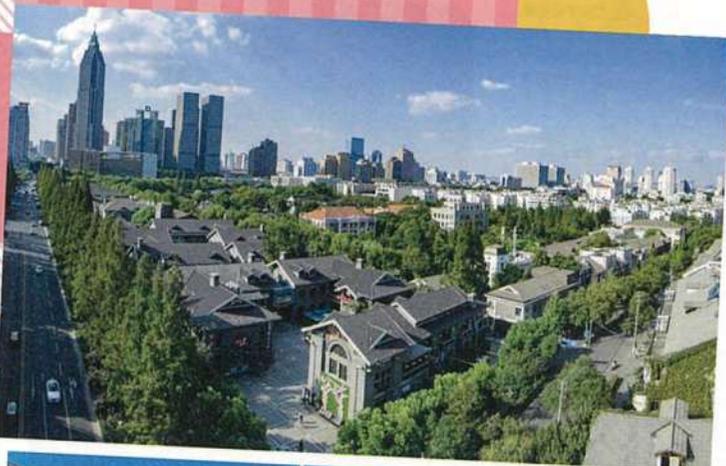
長江路歴史文化街区

老城南区

東郊風景区

浜江風光帯

近郊地区



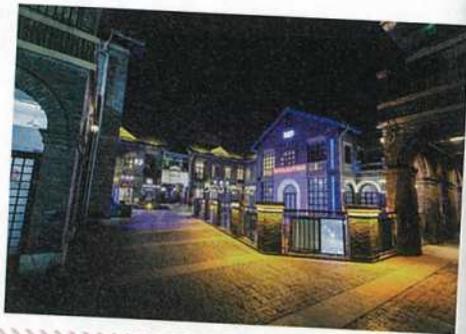
長江路はもともと「国府路」と言い、中華民国時代の文化・風習を体感できる南京ならではの有名エリアである。東の毗盧寺から西の中山路まで約2キロの街並みが続いている。ここには明代、清代、民国時代の建造物や旧跡が残されており、600年以上にもおよぶ南京の歴史の移り変わりを実感できる。たくさんのアオギリが植えられた長江路に沿って散策しながら、総統府を覗き民国時代に思いを馳せ、博物館で厚く堆積した歴史を探索すると、美しく優雅であった遠い昔にタイムスリップしたかのような感覚に陥ることだろう。



1912街区

1912街区は南京市の有名な観光スポットである総統府を囲んで、新街口から1キロしか離れていない。このエリアには19棟の民国風な建物や太平・博愛・共和・新世紀とそれぞれ呼ばれる四つの広場がある。この建物は中国やヨーロッパを折衷したものだけではなく、現代的な要素も取り入れられている。バー、レストラン、レジャーをたくさん集めているこのレジャーエリアは南京で最も人気があるところである。

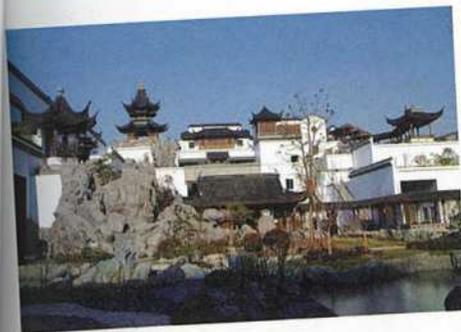
- 所在地: 玄武区長江後街8号
- 交通: 地下鉄2号線大行宮駅5番出口 徒歩500m
- 営業時間: 24時間



中国近代史遺跡博物館 (総統府)

「総統府」に入ると、近代中国の百年を感じる。しんと静まりかえった趣ある中国式庭園と西洋風の執務棟が調和しつつ混在している。清から中華民国へ、ここには歴史の移り変わりが表れている。ホールには孫文の筆による「天下為公」の額が掲げられている。総統府には中区、西区、東区といった3つの見学エリアがある。貴重な歴史的資料や文化財が展示されており、現在は「中国近代史遺跡博物館」と呼ばれている。

- 所在地: 玄武区長江路292号 ● チケット: 35 CNY/人
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮5番出口 徒歩350m
- 営業時間: オンシーズン (3月1日-10月15日) 08:30~18:00
オフシーズン (10月16日-2月29日) 08:30~17:00 (月曜日休館)



江寧織造博物館 (江寧織造府)

江寧織造博物館は、清代の江寧織造局の旧跡であり、一府「織造」、一館「雲錦」、一階「紅樓夢」、一園「園林」が展示されている。中国の古典的な名作『紅樓夢』の中に描かれている歴史と文化を実際に体感できるため、新しいタイプの博物館でもある。

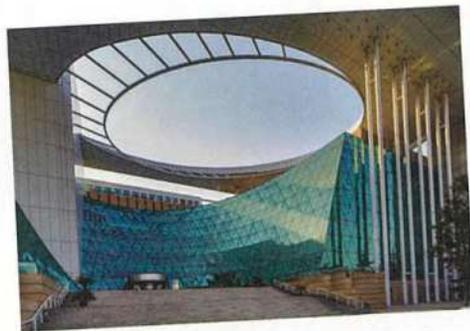
- 所在地: 玄武区長江路123号
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮2番出口 徒歩100m
- 入場料: 30 CNY/人
- 開館時間: 09:00~17:30 (月曜日休館)



六朝博物館

六朝博物館はアメリカの著名な建築家であるイ・オミン・ベイの建築事務所により設計された、中国六朝時代の文化財や歴史資料の展示においては最も充実した遺跡博物館である。現在、「六朝帝都」、「回望六朝」、「六朝風採」、「六朝人傑」などの展示ホールが設けられている。

- 所在地: 玄武区長江路302号
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮5番出口 徒歩600m
- 入場料: 30 CNY/人
- 開館時間: 09:00~17:30 (月曜日休館)



南京図書館

南京図書館の前身は1907年に創立された江南図書館である。中国初の公共図書館であり、またアジア第4位の規模を誇る図書館である。

- 所在地: 玄武区中山東路189号
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮5番出口 徒歩200m
- 入場料: 無料(利用者カードが必要)
- 開館時間: 09:00~17:30 (月曜日休館)



江蘇省美術館

江蘇省美術館は1936年に建立され、近代中国初の国立美術館である。現在、旧館と新館の二つの展示館があり、主に近代と現代の芸術作品を展示しているほか、古今東西の作品収集も行っている。展覧会は不定期に開催され、世界中の観光客を魅了している。

- 所在地: 玄武区長江路333号
- 交通: 地下鉄3号線大行宮6番出口 徒歩450m
- 入場料: 無料で配布されるチケットが必要
- 開館時間: 09:00~17:00 (月曜日休館)

新街口地区

長江路歴史文化街区

老城南区

東郊風景区

浜江風光帯

近郊地区

グルメ



民国紅公館

民国紅公館はレトロなインテリアで、民国時代の雰囲気店内に漂っている。店の看板メニューは蔣公獅子頭（蔣介石好みの豚肉団子という料理）、総理好みの塩味鶏、美齡粥（宋美齡好みのお粥という料理）である。

- 所在地: 玄武区太平北路56号1912街区紅公館3番ビル
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮駅5番出口 徒歩300m
- 営業時間: 11:00~16:00 17:00~21:00
- 予算: 200 CNY/人



芳・満庭

芳・満庭は1912レジャーエリアにある90年間の歴史を持つ三階建ての昔風な洋館に隠れ、趣のあるレストランである。チャイナドレスを着ている店員さんは愛想よくもてなしてくれるし、露天な庭でにぎやかな街の景色がゆっくりと眺められる。红烧肉、四喜烤麸、甘酢あんかけのスペアリブなどは看板メニューで、どれも譲れない一品である。

- 所在地: 玄武区太平北路64号
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮駅5番出口 徒歩240m
- 営業時間: 11:00~14:00 17:00~21:00
- 予算: 150 CNY/人



鰻亭日本料理

鰻亭はエコな日本料理店である。温かい雰囲気包まれながら、素敵な日本料理を味わうのはグルメ好きなお客にとって最高の体験ともいえるだろう。

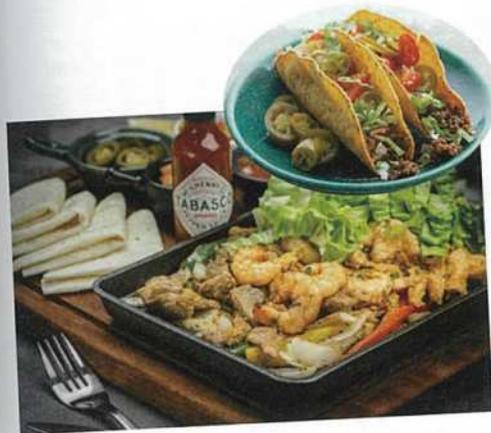
- 所在地: 玄武区太平北路60号1912街区の5番ビル
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮駅5番出口 徒歩200m
- 営業時間: 11:30~14:00 17:00~22:00
- 予算: 200 CNY/人



鴨川食堂

新鮮な食材を使って食材本来の美味しさを再現する鴨川食堂では、本物の日本料理だけでなく、誠心誠意を込めて丹念に調理した創作料理を味わうことも可能だ。

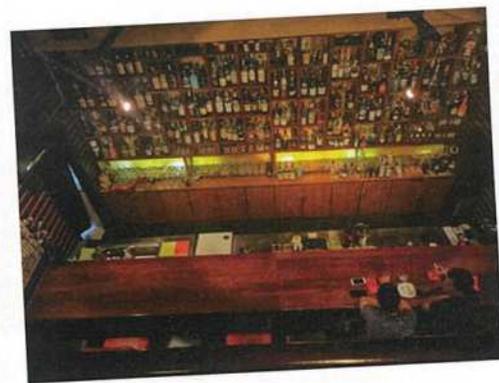
- 所在地: 玄武区楊將軍巷9号D9街区8-1-2号
- 交通: 地下鉄2号線もしくは3号線大行宮駅5号出口から徒歩360m
- 営業時間: 11:30~14:00 17:00~22:00
- 予算: 147 CNY/人



サム・メキシコレストラン

サム・メキシコレストランの店内はカラフルで、レトロな感じが強い。看板メニューはメキシコ式キムチと羊肉の煮込み、ビールとローストチキンの組み合わせ、コナンタコスなどがある。

- 所在地: 玄武区楊將軍巷9号D9街区1階
- 交通: 地下鉄3号線浮橋駅3A出口 徒歩500m
- 営業時間: 10:30~14:30 17:00~翌日01:00
- 予算: 68 CNY/人



座バー

座バーのオーナーは日本人で、あるビルの中で店を十年間以上に構えている。店頭や看板は人目を惹かないが、店内のインテリアはロマンチックで、暖かさを感じさせる日本式のバーである。

- 所在地: 玄武区太平北路52号1912街区2番ビル10番
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮駅5番出口 徒歩160m
- 営業時間: 19:00~翌日02:00 (月曜日定休日)
- 予算: 96 CNY/人



周りのホテル おすすめ



南京聖和邸宅ラグジュアリセレクトホテル

南京聖和邸宅ラグジュアリセレクトホテルは南京の魅力を感じる絶好のスポットである。ホテルには精巧な芸術品、彫刻、本や絵画がたくさん收藏されている。そして、ホテルの「懸鈴閣」中華料理店や「橘暮」24時間バイキングホールでグルメを堪能したり、「行者」本屋で本をめくりながらお茶を啜ったりすることができる。ホテルの客室は華やかな邸宅に負けないほど突飛的なデザインで飾られている。

- 所在地: 玄武区長江路300号
- 交通: 地下鉄2号線か3号線大行宮駅1番出口 徒歩700m
- 連絡先: 025-84355888



凱賓斯基酒店

南京の老舗5つ星ホテルである凱賓斯基酒店は各観光スポットに行くのにとっても便利なホテルの一つだ。ホテルのロビーには重厚な芸術の色彩が満ち、古都南京の堂々たる気風を再現している。部屋の内部に設えてある家具からは、これまた風雅な香りが放たれている。客室のピクチャーウィンドウからは遠くの紫金山や混じり合う街と空を存分に眺めることができる。

- 所在地: 秦淮区龍蟠中路218号
- 交通: 地下鉄2号線西安門駅3号出口から徒歩845m
- 連絡先: 025-86950888

Hotel

南京維景國際ホテル

- 所在地: 玄武区中山東路319号
- 交通: 地下鉄2号線明故宫駅1番出口 徒歩350m
- 連絡先: 025-84808888



南京科学・教育についてはこちらのビデオへ

六朝博物館

老城南地区

新街口地区

長江路歴史文化街区

老城南地区



南京老城南を散策すると、押し寄せてくる古色蒼然たる雰囲気私たちに語りかけて来る。例えば、秦淮河ほとりの極めて美しい風景や水面に映る街の灯り、入り江に広がる船着場や船のドックなどの風景、そして、江南の特色ある町並みや家並み……ここには静けさと活気が満ち溢れている。南京の古くからの居住地として、老城南地区は南京の歴史と文化がもっとも長く続いてきた地域である。「北京胡同、南京巷子」(北京の路地、南京の小道)という熟語が示すように、数々の小道を軸として、夫子廟や烏衣巷、金陵美術館や老門東、多くの観光スポットが繋がっている。千年にもおよぶ老城南の歴史的魅力を静かに体現している。



中国科学博物館 (江南貢院)

この「呼吸みなぎる博物館」に一步踏み込むと、科学の試験を受ける秀才の気分になりながら、受験用の個室「号舎」を見たり、皇帝臨席の下に受ける最終試験の情景を想像したりして、「鯉の滝登り」の臨場感を感じられる。「魁星点額」や「千年科学」も必見だ。歴史の地下深くに埋められた宝箱を探すように、目を皿にしてお楽しみください。

- 所在地: 秦淮区貢院街95号
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅2番出口 徒歩500m
- 入場料: 50 CNY/人
- 営業時間: 09:00-22:00



夫子廟風景区

夫子廟とは孔子を祀った場所で、千年の歴史と文化がある。夫子廟風景区には古跡、庭園、遊覧船、樓閣などの民俗風情に満ちた様々なものが集まり、周囲の賑やかな繁華街に溶け込んでいる。南京の夫子廟は中国四大文廟の一つで、中国内外で有名な観光の聖地である。旧正月になると、秦淮沿岸は至る所が鮮やかに飾られ、祭日を祝う活気に満ちる。なかでも秦淮灯会是「秦淮の灯りの彩は天下第一」と高く評価されている。

- 所在地: 秦淮区貢院街152号
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅4番出口 徒歩400m
- 入場料: 無料 (ただし一部有料)
- 営業時間: 24時間

▲ 詳しくは各スポットそれぞれの詳細情報をチェックしてください。

TIPS

中国四大文廟:
南京夫子廟
上海城隍廟
蘇州玄妙觀
北京天橋



門東歴史文化街区

「南京の根」と称される門東歴史文化街区は南京の街の古い記憶である。都会の慌ただしい喧騒から離れて、ゆっくりのんびり街歩きしたり、色褪せた路地裏に入って古き良き南京の味わいを噛み締めたりしながら、「歴史ある街」のリアルな生活を覗いてみよう。

- 所在地: 秦淮区夫子廟街道剪子巷63-2号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅2番出口 徒歩700m
- 営業時間: 24時間



瞻園

瞻園はもともと明太祖の朱元璋が明朝を建ててから開国の元勳である王徐達に贈る邸宅で、今は「金陵第一園」と呼ばれ、観光客へ開放された唯一の明朝の邸宅である。園内の設計はとても上品で、明朝や清代の雄大な古い建物、険しい築山、静かな亭台があり、古代に戻ったような気分させるほど美しく、夜の散策にぴったりなところである。

- 所在地: 秦淮区瞻園路128号
- 交通: 地下鉄1号線三山街駅4番出口 徒歩800m
- 入場料: 30 CNY/人
- 営業時間: 08:30~21:00 (月曜日休園)

TIPS

江南四大名園:
南京瞻園
無錫寄暢園
蘇州拙政園
留園



南京民俗博物館 (甘熙旧居)

甘熙旧居は「九十九間半」と呼ばれ、南京市で面積が最も大きく、もっとも完全に保存されている民家である。上質な煉瓦や瓦に建てられたこの旧居は江南の民家の繊細さを表わしている。館内では提灯づくり、木の彫刻、紙きり、風作り、隈取など南京の民俗行事が体験できる。

- 所在地: 秦淮区南捕房15号
- 交通: 地下鉄1号線三山街駅3番出口 徒歩350m
- 入場料: 20 CNY/人
- 開館時間: 09:00~17:00 (月曜日休業)



「水木秦淮」芸術生活エリア

「水木秦淮」芸術生活エリアは東に南京芸術学院と接し、西に秦淮河と接し、ここで木綿屋、古着屋、カフェショップ、ギャラリー、バーなど様々な店は軒を並べている。ここは南京市の新しい芸術のランドマークになり、おしゃれや芸術の息吹が吹き込んだところで、多くの若者を引き付けている。

- 所在地: 鼓楼区石頭城路99号南京芸術学院後街
- 交通: 地下鉄4号線草場門・南芸・二師駅1番出口 徒歩800m
- 入場料: 無料
- 営業時間: 24時間

新街口地区

長江路歴史文化街区

老城南地区

東郊風景区

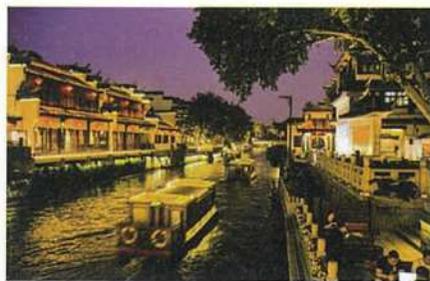
滨江风光带

近郊地区

南京城壁博物館

ここは中国最大規模の城壁専門博物館だ。西で中華門に隣接し、城壁本体と密に連なっている。城壁の故事、城壁が取り巻く街やそこで生活する人々の故事が展示されている。

- 所在地: 秦淮区辺営1号
- 交通: 2路バス、16路バス、38路バス、202路バス、302路バス、701路バス、703路バス、706路バスに乗車、中華門城壁バス停下車後、徒歩で240m
- 入場料: 無料
- 営業時間: 09:00-17:00 (休館日月曜日)



秦淮西舫で夜遊び

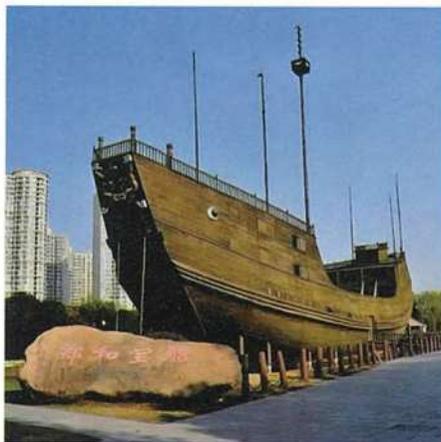
秦淮河を巡るには船での観覧が一番である。夜が更け初め、夫子廟の泮池波止場から画舫に乗って秦淮河の景色が目に入られる。画舫は白鷺洲公園、七彩水街、東関門、中華門を通り、また引き返って波止場に戻る。観覧ルートの距離は4.8キロメートルで、50分ぐらいかかる。秦淮河の両側に彫刻された柱があり、画舫の灯りが澄んだ秦淮河に映っている。夜の秦淮河は言葉で言えないほど美しい。

- 所在地: 秦淮区貢院街152号
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅2番出口 徒歩500m
- 入場料: 昼間80 CNY/人、夜100 CNY/人
- 営業時間: 昼間09:00~18:30 夜18:30~22:00

白鷺洲公園

水を脈とする公園の湖景は千差万別で、ところどころに江南の雅が体現されている。夫子廟の奥庭であるこの公園は、秦淮灯会のメイン会場としてたびたび利用されていて、人々がランタンを鑑賞したり庭園巡りと同時に伝統文化を余すことなく味わう場となっている。

- 所在地: 秦淮区夫子廟白鷺村1号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅3号出口から徒歩で260m
- 入場料: 40CNY/人 (昼の部) 80CNY/人 (夜の部ランタン鑑賞チケット)
- 営業時間: 10:00-16:00 17:00-23:00



鄭和公園

街の中心的小型公園である鄭和公園は、当時の鄭和邸宅の奥庭跡地に設けられている。園内には全国初の鄭和記念館、鄭和研究会があり、また流れにかかる小橋、東屋や棧閣といった静かで雅な環境には格別の趣がある。

- 所在地: 秦淮区太平巷35号
- 交通: 地下鉄3号線常府街駅1号出口から徒歩で380m
- 入場料: 無料
- 営業時間: 終日



大報恩寺遺跡公園

大報恩寺遺跡公園は中国で規模が最も大きく、もっとも完全に保存されているお寺の遺跡である。仏の頭蓋骨の仏舍利、感応舍利、諸聖舍利、七宝の阿育王塔など貴重な文化財がここで出土され、仏教界を驚かした。ここは仏教の殿堂だけではなく、観光客にとって巡礼の聖地であり、恩返しを伝えるところである。

- 所在地: 秦淮区中華門外雨花路1号
- 交通: 地下鉄1号線中華門駅2番出口 徒歩900m
- 入場料: 120 CNY/人
- 営業時間: 09:00~17:30
- ▲ 遺跡公園の情報を詳しくご確認ください。

TIPS: 風景区の九つの景勝地は千年の仏光、遺跡の景観、舍利地宮、大報恩塔、聖跡の博覧、実景の演出、江南一のお寺、報恩講壇、明朝の町である。



烏衣巷

もともと中国の晋朝に王謝両家の邸宅である烏衣巷は、両家の貴族は烏色の服を着るのが好きなので、そう名付けられたのだ。今、ここは王導謝安記念館になり、両家に関する歴史資料が展示され、昔に思いをはせるところだ。

- 所在地: 秦淮区大石街81号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅3番出口 徒歩800m
- 入場料: 無料
- 開放時間: 2.4時間



金陵美術館

金陵美術館は金陵画家をはじめに芸術作品がたくさん収蔵され、金陵画派の作品の研究や受け継ぎに取り組んでいる。

- 所在地: 秦淮区剪子巷50号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅2番出口 徒歩900m
- 入場料: 無料
- 開館時間: 09:00-17:00 (休館日は月曜日)



万象天地

城南歴史街区にあり秦淮河に隣接する万象天地は、流行ブランドのお披露目、地域文化の発掘、マーケティングシーンの創新、顧客に対する高度なサービスなどのコンテンツを扱いながら、歴史、文化、芸術、流行などの諸要素を融合し、新たな時代の消費環境のもと、トレンドな生活とは何かを説明する場となっている。

- 所在地: 秦淮区中山南路666号
- 交通: 地下鉄1号線三山街駅1号出口から徒歩200m
- 営業時間: 10:00-22:00



鵬欣水遊城

鵬欣水遊城は観光や文化の要素を取り入れ、ショップ、レジャー、レストランなどをたくさん集めているレジャーランドである。日本のRKB毎日放送がここに来て撮影したことがある。

- 所在地: 秦淮区建康路1号
- 交通: 地下鉄1号線三山街駅4番出口 徒歩700m
- 営業時間: 10:00~22:00

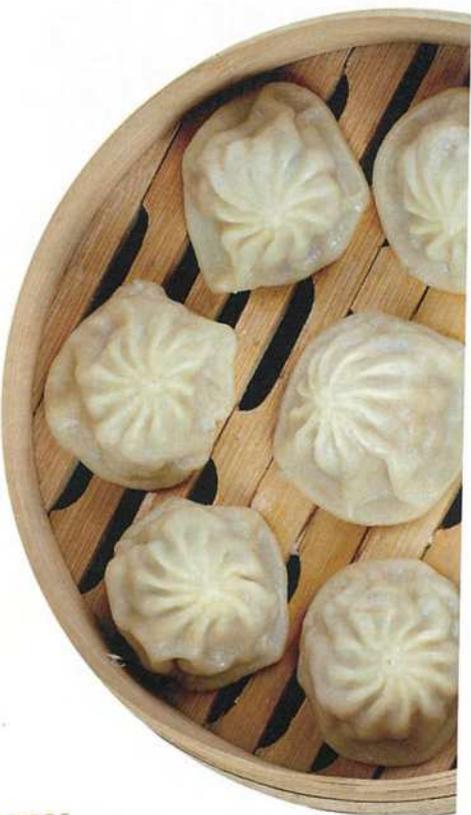
退税商店
TAX FREE

グルメ

≫ 夫子廟の美食広場

夜になると、にぎやかな秦淮河の両側に屋台が並んでいる。塩水ダック、もちもちの金木犀餅、熱々の牛肉の焼き餃子、色とりどりの団子などいろいろなグルメがお客様の食欲をそそる。灯りが交錯している秦淮河の夜に、竹の笛が奏でたメロディーを聞きながら、鴨の血と春雨のスープをすすり、ふわふわの小籠包を口に、お餅を持ち帰ったりして、おいしい食べ物に癒され、一日の疲れが解消できる。

- 所在地: 秦淮区夫子廟秦淮河风光带
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅2番出口 徒歩450m



≫ 南京食朝府

南京食朝府では南京の十代にわたって受け継がれてきた多くの料理が堪能される。金陵の塩水ダック、鶏鳴酒家の小籠包、民国風の鶏とひき肉の煮込みなど南京ならではのB級グルメをはじめに、違う作り方でできた料理はさまざまある。

- 所在地: 秦淮区貢院街33号
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅2番出口 徒歩200m
- 営業時間: 11:00~14:00 17:00~21:30
- 予算: 85 CNY/人



≫ 晚晴楼美食軒

晚晴楼は1987年から営業を始め、秦淮河の岸辺に位置し、夫子廟の大成殿と接し、「秦淮の八つ絶品」を看板メニューとしている。店内は都会の喧騒から離れる癒しの空間で、おかずはすべて手作りで、料理もすべて手込んだ品である。

- 所在地: 秦淮区貢院西街1号
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅2番出口 徒歩490m
- 営業時間: 11:00~14:00 17:00~21:00
- 予算: 140 CNY/人



≫ 蓮湖糕团店

蓮湖糕团店はお菓子で有名で、金木犀餅の小団子や五色の餅団子が「秦淮の八つ絶品」に選ばれ、名を馳せる老舗である。千重餅、如意もち、蓮団子、クロクワイのもち、こしあんの米餅など色とりどりなお菓子は頬張りたいたいほどおいしそうに並んでいる。

- 所在地: 秦淮区貢院西街26号
- 交通: 地下鉄3号線夫子廟駅2番出口 徒歩500m
- 営業時間: 09:30~21:00
- 予算: 21 CNY/人

≫ 朱記小鄭焼餅 (シャオビン)

朱記小鄭焼餅の味が多く、焼餅の皮はぱりぱりして、中身はいっぱい詰められている。ネギ油、でんぶ、切り刻みの大根、干し野菜、ゴマ、金木犀などが詰め込まれ、甘かったり、しょっぱかったりする味はお客様のニーズに応えられる。

- 所在地: 秦淮区老門東三条宮49号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅2番出口 徒歩900m
- 営業時間: 07:00~20:30
- 予算: 7 CNY/人



≫ 「鴨徳堡」鴨の春雨スープ専門店

「鴨徳堡」は2キロの上質な鴨を煮込んでスープを作ることに拘り、茹でたり、濾過したり、干したり、煮たりすることで、見た目だけでなく、味が濃厚なスープをできあげている。すべての春雨、口当たりがいいカモの血の塊、こりこりした鴨のホルモンや香ばしい鴨のレバーと一緒に口に入れると、濃厚な味が口の中でさっと広がる。

- 所在地: 秦淮区瞻園路9号
- 交通: 地下鉄1号線三山街駅4番出口 徒歩700m
- 営業時間: 08:00~22:00
- 予算: 26 CNY/人

周りのホテル おすすめ



≫ 隱南門東ホテル

隱南門東ホテルは、「現在に隠し、未来に隠す」をコンセプトにしており、客室ごとにすべて庭園に直通し、明るくてロマンチックである。

- 所在地: 秦淮区三条營76号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅2番出口 徒歩1km
- 連絡先: 025-58909899

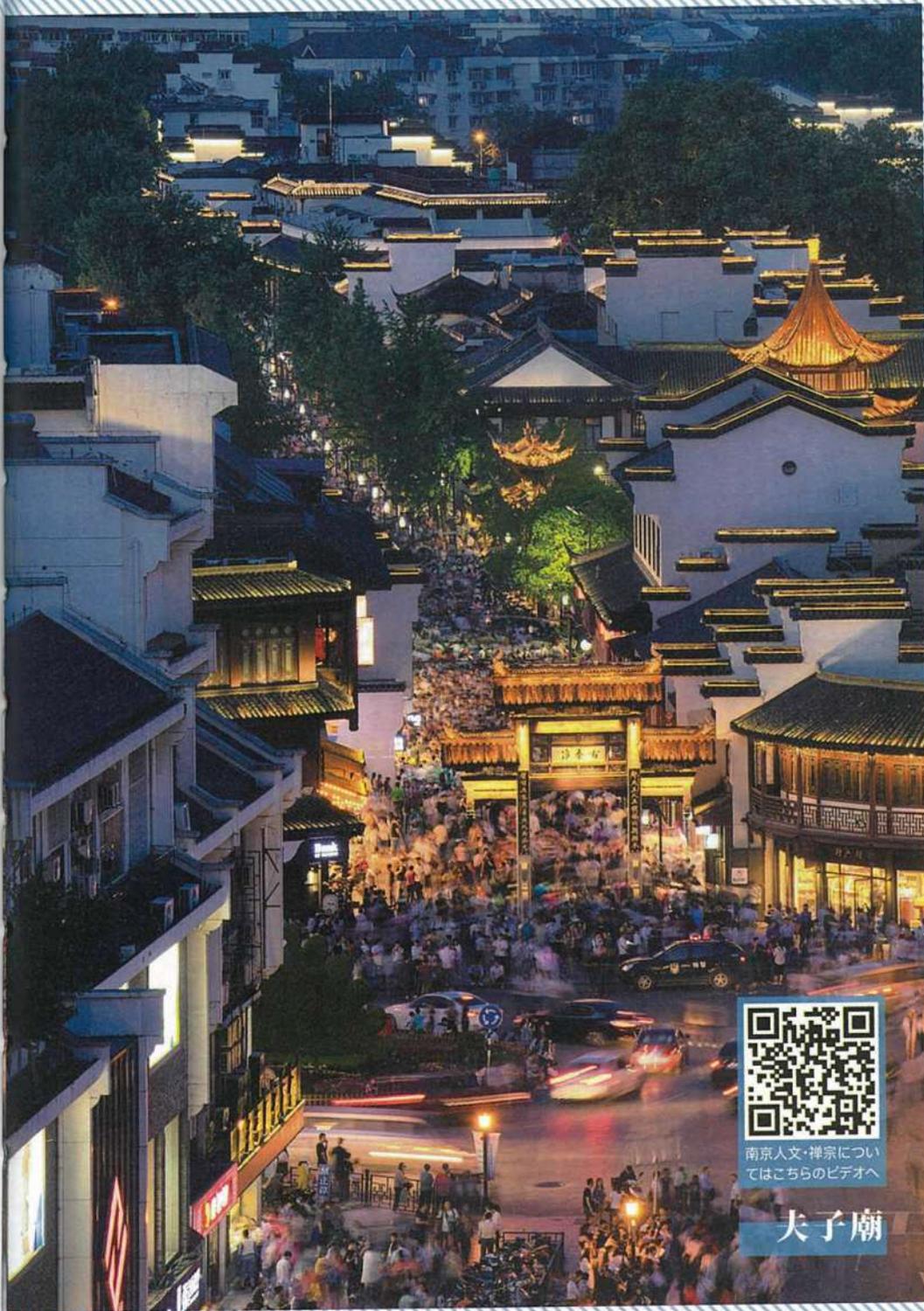


≫ 花跡ホテル

文化芸術的雰囲気は非常に濃厚で、門を押し開けて花と木の楽な世界に入る。

- 所在地: 秦淮区老門東内中堂52号
- 交通: 地下鉄3号線武定門駅2番出口 徒歩800m
- 連絡先: 025-87799977

Hotel



南京人文・禅宗についてはこちらのビデオへ

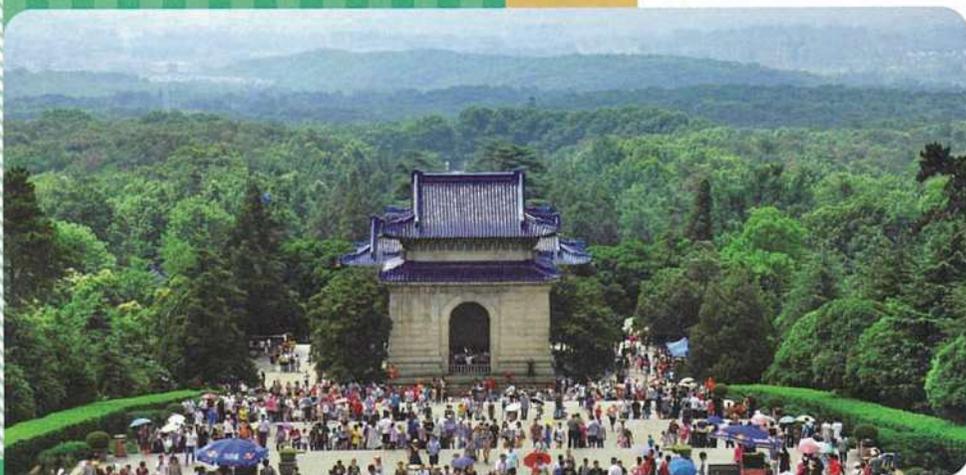
夫子廟

東郊風景区

新街口地区

長江路歴史文化街区

老城南地区



東郊風景区

浜江風光帯

近郊地区

中山陵

中山陵は孫中山のお墓で、山に沿って建てられたものである。階段を上っていくと、中央線に南から北へ位置している「博愛」門、墓道、陵門、祭壇や墓穴を次々と通る。上から見ると、中山陵は緑のじゅうたんに覆込んでいる「自由の鐘」のように見える。祭壇のアーチに「民族、民権、民生」という三つのスローガンが刻まれ、孫中山さんが提出した「三民主義」を表している。

- 所在地: 玄武区石象路7号中山陵観光地内
- 交通: 地下鉄2号線苜蓿園駅1番出口 徒歩1km
- 営業時間: 08:00~17:00 (月曜日は祭壇や墓穴が休業になる)
- 入場料: 無料



東郊風景区は「鐘山風景区」とも呼ばれ、南京市の名所旧跡がここに集まっている。紫金山、玄武湖、明城壁、山の中に隠れて中国と西洋が融合された民国時代の建築などが南京市の市民に愛されている。南京市の歴史をたどりたいなら、No.1番である。山の中を散策したり、陵園路のスカケノキを見たり、紫金山の住民たちが語る紫金山まつわる話を聞いたりする「は最速な」である。



明孝陵

明孝陵は中国の明朝を建てた朱元璋と馬皇后のお墓で、南京市で規模が一番大きい帝王の古墳で、明朝初期の建築や石彫刻芸術の頂点を代表している。この古墳はお墓への通路や墓穴に分けられている。2003年に明孝陵は世界文化遺産に登録された。

- 所在地: 玄武区石象路7号中山陵観光地内
- 交通: 地下鉄2号線苜蓿園駅1番出口 徒歩500m
- 開放時間: 2月1日~11月30日06:30~18:30
12月1日~翌年の1月31日07:00~17:30
- 入場料: 70 CNY/人



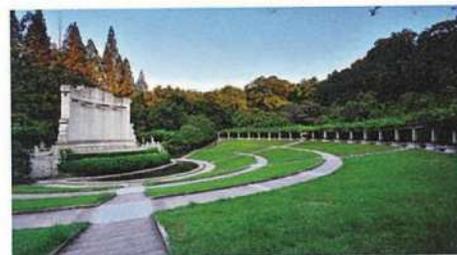
TIPS

中国四大梅園:
南京市の梅花山梅園
武漢市東湖の磨山梅園
無錫梅園
上海市の淀山湖梅園

梅花山

南京市の梅花山は中国四大梅園のトップであり、春になると、至るところに梅の花が咲き競い、花の海が大きな波を打つように見え、香りが十里も漂っている。梅を見に来る見物客が後を絶たず、「中国第一梅花山」と呼ばれている。

- 所在地: 玄武区明陵路・植物園南路交差点南
- 交通: 地下鉄2号線苜蓿園駅1号出口から徒歩1km
- 営業時間: 2月1日~11月30日06:30~18:30
12月1日~翌年の1月31日07:00~17:30



音楽台

1933年に建てられた音楽台は、主に孫中山先生を記念して式典、音楽演奏、集会のスピーチを行うために使用される。中西折衷の建築様式を採用し、空間を広く大きく見せる効果もあり、精緻な彫刻を施す芸術的風格もある。白い鳩の群れが観光客のそばを飛んでいて、遊び疲れたらここで小休憩をとり、鳩に餌を与える。

- 所在地: 玄武区石象路7号中山陵観光地内
- 交通: 地下鉄2号線苜蓿園駅1番出口 徒歩1km
- 営業時間: 06:30~18:00 (夏季) 07:00~17:30 (冬季)
- 入場料: 10 CNY/人



美齡宮

もとの名称は国民政府主席官邸である美齡宮は、「小紅山官邸」とも呼ばれ、蒋介石と宋美齡が休暇でこの地をよく訪れたことから、「美齡宮」と称されるようになった。浅黄の外壁はあっさりしていて上品で、屋根は緑色の琉璃瓦に覆われ、屋根には1000匹余りの鳳凰が彫られている。上空から見下ろすと、本館へ続く両側の環状道路にはプラタナスが一面に伸びていて、美齡宮は真ん中に嵌め込まれている。精巧で独特で、品がよい。

- 所在地: 玄武区中山陵9号
- 交通: 地下鉄2号線苜蓿園駅1番出口 徒歩1km
- 営業時間: 07:30~18:00 ● 入場料: 30 CNY/人



孫中山紀念館

蔵経楼とも呼ばれる孫中山紀念館は、孫中山先生の物品を所蔵するために建てられた。主に本館、僧房、碑廊の3つの部分から構成されており、現在は孫中山の代表的な記念館として開放されているほか、泰安大典などの貴重な史料も展示されている。

- 所在地: 玄武区石象路7号蔵経楼
- 交通: 地下鉄2号線苜蓿園駅1番出口 徒歩1km
- 営業時間: 08:00~17:00 ● 入場料: 無料

新街口地区

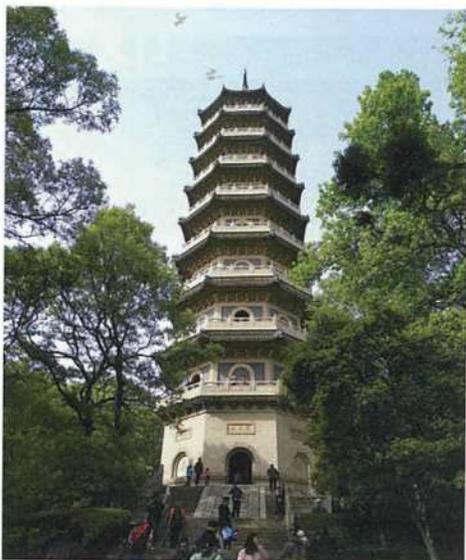
長江路歴史文化街区

老城南地区

東郊風景区

浜江風光帯

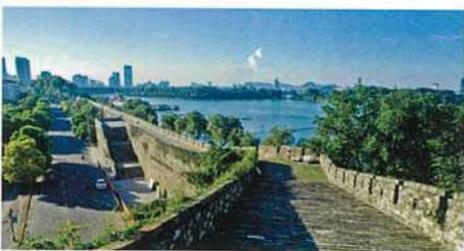
近郊地区



≫ 靈谷寺

開善寺と呼ばれていた靈谷寺は、明の時代に朱元璋に「靈谷禪寺」と名付けられ、「天下第一禪林」の称号を賜われており、明の時代の三大仏教寺院の一つである。寺内に玄奘三蔵法師の坐像が安置され、像の前の玄奘塔には仏頂骨舍利が祀られており、お寺を守る本である。

- 所在地: 玄武区靈谷寺2号
- 営業時間: 06:30~18:30
- 交通: 202路バスで靈谷寺公園バス停下車後、徒歩18m
- 入場料: 35 CNY/人



≫ 明城壁(台城)

明城壁は山に沿って築かれている。世界最長かつ最大規模で、最高の真正性が保たれている古代の城壁である。玄武湖湖畔の台城は明城壁のなかでもいちばん完全な状態で保存されている区間であり、明城壁の精華となっている。ここはまた人々にいちばん知られているコースであり、「山水城林」と評される南京の特色がとことん体現されている。

- 所在地: 玄武区玄武巷1号玄武湖景区内
- 交通: 地下鉄3号線鶏鳴寺駅5番出口 徒歩900m
- 営業時間: 24時間
- 入場料: 無料 (ただし一部有料)



≫ 鶏鳴寺

鶏鳴寺は中国最古の仏寺の一つであり、「南朝四百八十寺」のナンバワンと誉められ、南朝時代の中国における仏教の中心地であった。春になると、満開の桜はしなやかに透き通っていて、鶏鳴寺の千年余りの移り変わりを引き立て、特に趣がある。お参りする人が絶えず、毎年の除々に、人々はここに鐘をつき、新年に福が来ることを祈りに来る。

- 所在地: 玄武区鶏鳴寺路1号
- 交通: 地下鉄3号線鶏鳴寺駅1番出口 徒歩1km
- 営業時間: 07:30~17:00
- 入場料: 10 CNY/人



≫ 玄武湖景区

玄武湖は中国最大の皇室園林で、「金陵明珠」と称えられている。景区は瓊洲、桜洲、菱洲、梁洲、翠洲の5つの州からなり、四季折々の景色が楽しめる。春には桜並木を歩き、夏には湖いっぱいに広がるハスの花が見える...そよ風が軽く吹くなか、湖に舟を浮かべ、碧波と倒影に映る美しい南京を静かに鑑賞しよう。

- 所在地: 玄武区玄武巷1号
- 交通: 地下鉄1号線玄武門駅3番出口 徒歩400m
- 営業時間: 24時間
- 入場料: 無料



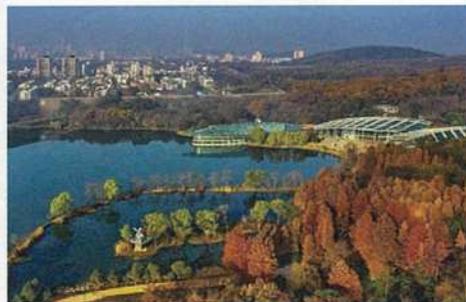
退税商店
TAX FREE



≫ 南京博物院

南京博物院は中国三大博物館の一つであり、中国で最初に設立された博物館である。歴史館、芸術館、特展館、デジタル館、民国館、無形文化遺産館からなる。

- 所在地: 玄武区中山東路321号
- 交通: 地下鉄2号線明故宫駅1番出口 徒歩600m
- 営業時間: 09:00~17:00 (月曜日は休館)
- 入場料: 無料



≫ 中山植物園

中国初の国立植物園である中山植物園は、1929年に建てられており、旧称は「中山先生記念植物園」で、金陵四十八景の一つと誉められ、名は「植物園苑」である。

- 所在地: 玄武区前湖後村1号
- 交通: 20路バスもしくは315バスで中山植物園バス停下車後、徒歩16m
- 営業時間: 08:30~17:00
- 入場料: 南園45CNY/人、北園15CNY/人



≫ 南京紅山森林動物園

南京紅山森林動物園はすでに小紅山鳥類ゾーン、大紅山猛獣ゾーン、放牛山草食動物と靈長類動物ゾーンという三つの展示ゾーンを設置し、世界各地の代表的な希少動物300種余りを集めている。園内にはキッズランド、5Dモーションシネマなどのアトラクションもある。

- 所在地: 玄武区和燕路168号
- 交通: 地下鉄1号線邁皋橋駅5番出口 徒歩1.1km
- 営業時間: 08:30~16:30
- 入場料: 40 CNY/人



≫ 南京海底世界

環状で透明なトンネルを歩きながら、海の生き物が頭の上を泳ぐ不思議な感じを覚える。多種多様な魚の群れ、色とりどりのサンゴ礁、種類豊富な海洋生物、楽しさいっぱいのマーメイドショーは、国内外から多くの観光客を引きつけている。

- 所在地: 玄武区四方城8号
- 交通: 地下鉄1号線首蓆園駅で下車、1号出口から観光車1号線に乗り換え海底世界駅下車後、徒歩で450m
- 営業時間: 08:30~17:00
- 入場料: 180 CNY/人

グルメ



随心圓大酒樓

随心圓大酒樓の内装は莊嚴華麗であり、料理は精緻でおいしく、景色の秀麗な玄武湖の畔を見下ろすことができる。

- 所在地: 玄武区太平門街6号金陵御花園3階
- 交通: 地下鉄4号線九華山駅1番出口 徒歩700m
- 営業時間: 10:30~14:00 17:00~22:00 ● 予算: 277 CNY/人



南京シャングリラホテル

南京シャングリラホテルは鼓樓区の中心地に位置しており、南京で最も賑やかなショッピングモールと飲食店に気軽に到着できる。伝統と現代を併せ持つデザインスタイルがあり、賑やかな都市の中で便利で優雅な休憩場所を提供する。

- 所在地: 鼓樓区中央路329号
- 交通: 地下鉄1号線新模範馬路駅1番出口 徒歩400m
- 連絡先: 025-86308888



晶麗海鮮 バイキングレストラン

ホールのすばらしいピアノの音にあって、温和で上品なダイニングエリアに入る。多種多様な高品質の海鮮料理、精緻な日本料理、魅力的で様々なデザート、豊富な果汁飲料...各グルメは味も見た目も素敵で、食材料も極めて新鮮で、一風変わった抜群の品質及び最高の体験をお届けする。

- 所在地: 玄武区中山陵5号東郊園賓館紫熙樓1階
- 交通: 観光循環バスの明孝陵(紫霞湖) 駅より徒歩400m
- 営業時間: 11:30-14:00 17:30-21:00
- 予算: 217 CNY/人

周りのホテル おすすめ



南京ウェスティンホテル

南京ウェスティンホテルの掃き出し窓の前に立ち、目の前には風景が絵のような玄武湖が見える。中華レストランに座って、新しい淮揚料理を味わうことができ、オープンキッチンでインタラクティブな食事体験できる。ホテルから中心地のショッピングセンターまでは数分しかかからない。

- 所在地: 鼓樓区中央路201号 ● 連絡先: 025-85568888
- 交通: 地下鉄1号線玄武門駅2番出口 徒歩350m



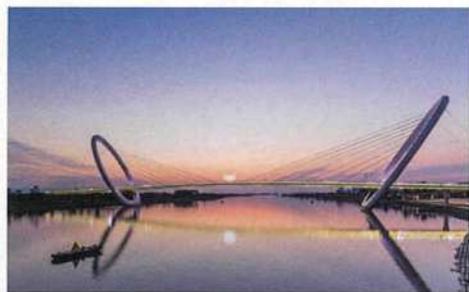
南京文化遺産について
はこちらのビデオへ

玄武湖公園

滨江风光带



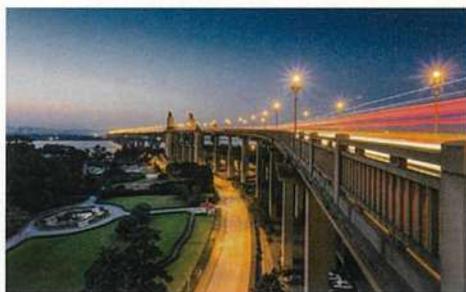
南京は長江下流で長江を跨ぐ唯一の都市である。全長58キロメートル、沿道の自然風景と近代建築が融合し、唯一無二の風景絵巻を作り、観光スポットとレジャースポットとしてのいい行き先である。夜の帳がおりると、ともし火がキラキラ輝き、夜の川の景色が映えていっそう人を魅惑し、来る価値がある!



南京眼步行橋

南京眼步行橋の外観がミニマリズムで、ダイナミックと優美を一体化し、長江の上での初の観光歩道橋である。主塔の形が人間の両目に似ていることから、「南京眼」といきいきと呼ばれている。橋の両側には斜めに張られたケーブルが翼のように上へ羽ばたき、その間に行く人は弦の上で跳ねる音符のようである。

- 所在地: 建鄴区江心洲夾江步道橋
- 🚗 交通: 地下鉄2/10号線の元通駅で路面電車1号線に乗り換え、江山大街駅で降りる



南京長江大橋

南京長江大橋は長江の上での初の中国が設計・建設した2階構造の鉄道・道路両用橋梁であり、中国の橋梁史と世界の橋梁史において重要な意味を持っている。南京市のランドマーク、江蘇省の文化的なシンボルであり、金陵四十八景の一つに数えられている。

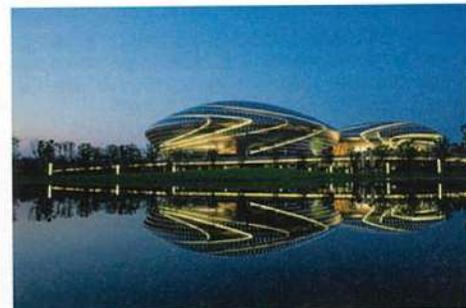
- 所在地: 鼓樓区宝塔橋東街5号大橋公園
- 🚗 交通: 12路バス、95路バス、117路バスに乗車、南堡公園西バスターで下車後、徒歩185m



南京オリンピックスポーツセンター

南京オリンピックスポーツセンターはアジアで四つしかないA級体育館であり、アジア青年運動会とユースオリンピックのメイン会場であった。競技場、体育館、プール、テニス館などが含まれており、8万7000人を収容できる。

- 所在地: 建鄴区江東中路222号
- 🚗 交通: 地下鉄2号線奥体東駅2番出口 徒歩500m



江蘇大劇院

まるで4粒の「水滴」が1枚の「ハスの葉」の上に生息しているような江蘇大劇院は含蓄のある江南の趣を含んでいると同時に、水の流れが合流して川になる包容力を示している。4粒の「水滴」の中には、オペラホール、コンサートホール、演劇ホール、バラエティホールが含まれており、世界的な芸術作品や国際的な芸術活動の展示・交流の場となっている。

- 所在地: 建鄴区夢都大街181号
- 🚗 交通: 地下鉄10号線奥体中心駅3番出口 徒歩700m



双子塔

双子塔は世界的に有名な建築家ザハ・ハジドによって設計されており、外観は現代風と彫刻的で、沿岸风光帯の代表的な景観だけでなく、南京の新しいランドマークでもある。夜の中の双子塔がきらきらと輝き、遠くない南京眼と相まって趣がある。

- 所在地: 建鄴区金沙江西街9号
- 🚗 交通: 地下鉄10号線元通駅4番出口 徒歩1.9km



保利大劇院

現代風な保利大劇院の外観はたおやかなラインと帆船の形である。劇場は1917席の大劇場と441席の金色のコンサートホールを含んでおり、国内外の多くの優れた演劇、コンサート公演はここで上演され、人々が高尚な芸術を楽しめる聖殿である。

- 所在地: 建鄴区鄭城路6号
- 🚗 交通: バスD22番の国際青年文化センター駅より 徒歩300m





≫ 綠博園

綠博園（南京中国绿化博览园）は川沿いのエコ風物を主として、観賞、科学普及、園芸を一体化したレジャーリゾートを作る。主な観光スポットは砂場、オランダ友誼園などで、長江路沿の最大規模の都市公園であり、中国最大の緑化テーマパークでもある。

- ① 所在地：建邺区揚子江大道288号
- ② 交通：地下鉄10号線の綠博園駅2番出口 徒歩300m
- ③ 入場料：無料
- ④ 営業時間：08:30～17:30



≫ 閱江樓風景区

閱江樓は長江に臨み、山下には明城壁と堀がめぐらされている。建物全体の色は明るくて綺麗で、両翼は長江の景色を鑑賞することができる。南京市のシンボルの一つである。

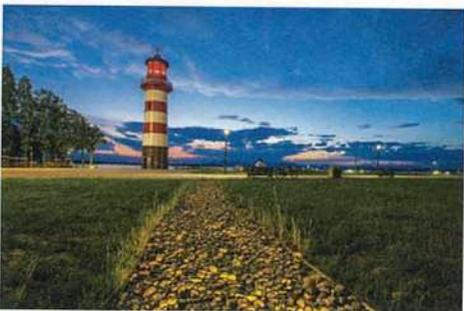
- ① 所在地：鼓楼区建寧路202号
- ② 交通：バス16番か18番の南京西駅 徒歩400m
- ③ 営業時間：08:00～17:30
- ④ 入場料：40 CNY/人



≫ 莫愁湖公園

古代に横塘と呼ばれていた莫愁湖は、石頭城の隣にあることから、石城湖とも呼ばれている。昔、洛陽の少女莫愁は家が貧しいために遠くに嫁いで、南京石城湖の畔に移住したと伝えられている。莫愁は人助けが好きで、後人は彼女を記念するために、この湖を莫愁湖に改名した。春の莫愁湖公園には色とりどりのカイドウが満開になり、みずみずしくて美しく、あでやかで魅力的であり、花見の絶好の場所、「江南一の湖」と誉められている。

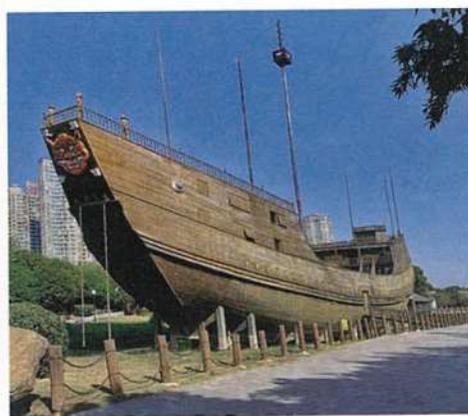
- ① 所在地：建邺区水西門大街132号
- ② 交通：地下鉄2号線莫愁湖駅1番出口 徒歩250m
- ③ 営業時間：07:00～21:00
- ④ 入場料：無料



≫ 魚嘴湿地公園

魚嘴湿地公園は尖った形をしていることから「魚嘴（魚の口）」と呼ばれている。園内の動植物は資源が豊富で、野鳥を観察し、植物を勉強する自然教室である。高い塔楼に登ると、滨江风光帯の風景を鳥瞰することができ、川風が吹いてきて、とても心地良い。

- ① 所在地：建邺区揚子江大道888号
- ② 交通：路面電車1号線天保街駅 徒歩2km
- ③ 入場料：無料
- ④ 営業時間：24時間



≫ 宝船廠遺址公園

南京の長江路沿风光帯の重要な構成要素であり、さらには豊かな文化遺産と歴史の記憶を受け継ぐ場所である。当時、鄭和が西洋下りを開始した地点であり、古代海上シルクロードの歴史の証人でもある。

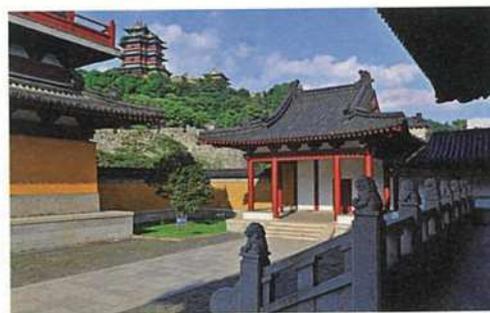
- ① 所在地：鼓楼区漓江路57号
- ② 交通：地下鉄4号線龍江駅6号出口から徒歩620m
- ③ 営業時間：06:30～20:30
- ④ 入場料：18 CNY/人



≫ 天妃宮

獅子山の麓に位置する天妃宮は、明成祖朱棣が海の女神天妃娘娘祖など諸々の神に感謝し、加護と航海の安全を願って勅令を発して建立したもので、静海寺に隣接している。

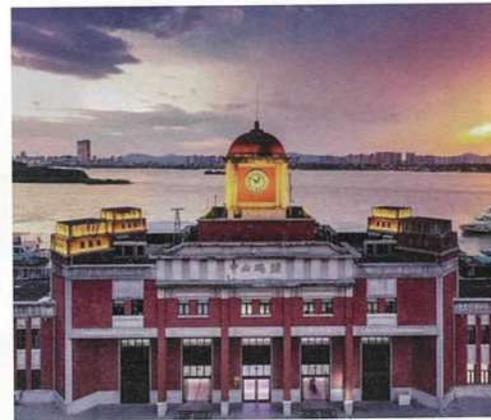
- ① 所在地：鼓楼区建寧路284号
- ② 交通：12路バス、550路バスに乘車、静海寺記念館バス停で下車後、徒歩210m
- ③ 入場料：無料
- ④ 営業時間：24時間



≫ 静海寺

ここでは世界各地から好奇心を胸にやってきた観光客たちが、偉大な航海者鄭和と彼の伝説に満ちた多彩な一生のすべてを学んでいる。

- ① 所在地：鼓楼区建寧路288号
- ② 交通：12路バス、550路バスに乘車、静海寺記念館バス停で下車後、徒歩470m
- ③ 入場料：無料
- ④ 開放時間：09:00～17:00



≫ 中山碼頭

1925年に建設された、中国初の現代的埠頭の一つ。フェリーに乗って広大な長江を眺めたり抑揚ある汽笛を聞いたりすると、広々とした大河の景色は心をとても落ち着けてくれる。

- ① 所在地：鼓楼区中山北路643号
- ② 交通：16路バスに乘車、中山碼頭北バス停で下車後、徒歩100m
- ③ 入場料：2 CNY/人
- ④ 開放時間：06:00～19:00

グルメ

赤禾鉄板焼

赤禾で使用する食材はどれも非常にこだわっている。質の高い原材料を厳選し、海から食卓に並ぶまで、どの段階でも食材の鮮度と美味しさが保たれている。

- 所在地: 建邺区江東中路98号万達広場3階
- 交通: 地下鉄2号線集慶門大街駅5号出口から徒歩670m
- 営業時間: 11:00-14:00 17:00-21:00
- 予算: 72 CNY/人



水林間

南京に根付いて10年あまりの水林間は、現在に至るまで変わらぬ人気を誇る、すき焼きバイキングの代表格だ。本物の関東の味を味わってもらうため、水林間のチームは何度も日本へ研究に訪れていて、使用するタレも関東100年の配合を受け継いでいる。

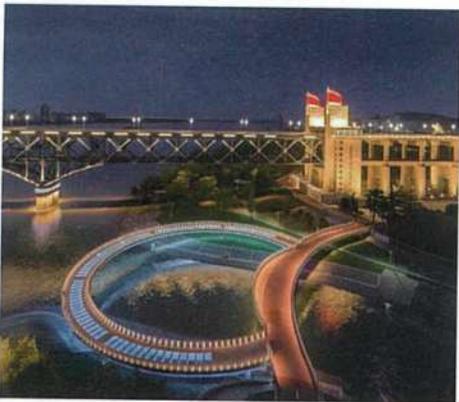
- 所在地: 建邺区雲龍山路89号河西天街6階
- 交通: 地下鉄10号線中勝駅2C出口から徒歩で620m
- 営業時間: 11:00-14:00 16:30-21:30
- 予算: 183 CNY/人



長江伝奇游輪

総航行距離およそ27キロのこのフェリーは一路、長江两岸の自然景観と人文風景を存分に眺めることができる。運が良ければ可愛いスナメリを見ることもできる。夜の航路は特にロマンチックだ。

- 所在地: 鼓楼区永濟大道18-2号五馬渡游輪碼頭
- 交通: 307路バスに乗車、五馬渡バス停で下車後、徒歩210m
- 入場料: 238 CNY/人
- 営業時間: 10:00-12:00 15:00-17:00 18:00-20:00



映虹橋 (ガラス棧橋)

南京長江大橋に隣合うここは、地元市民がみな好んで訪れる「ネットの人気橋」だ。夜になると、变幻自在に輝く橋のイルミネーションと輝く水面が引き立てあい、美しい光景となる。

- 所在地: 鼓楼区宝塔橋東街5号大橋公園付近
- 交通: 12路バス、95路バス、117路バスに乗車、南堡公園西バス停で下車後、徒歩590m
- 入場料: 無料
- 営業時間: 08:00-21:00



南京雲錦博物館

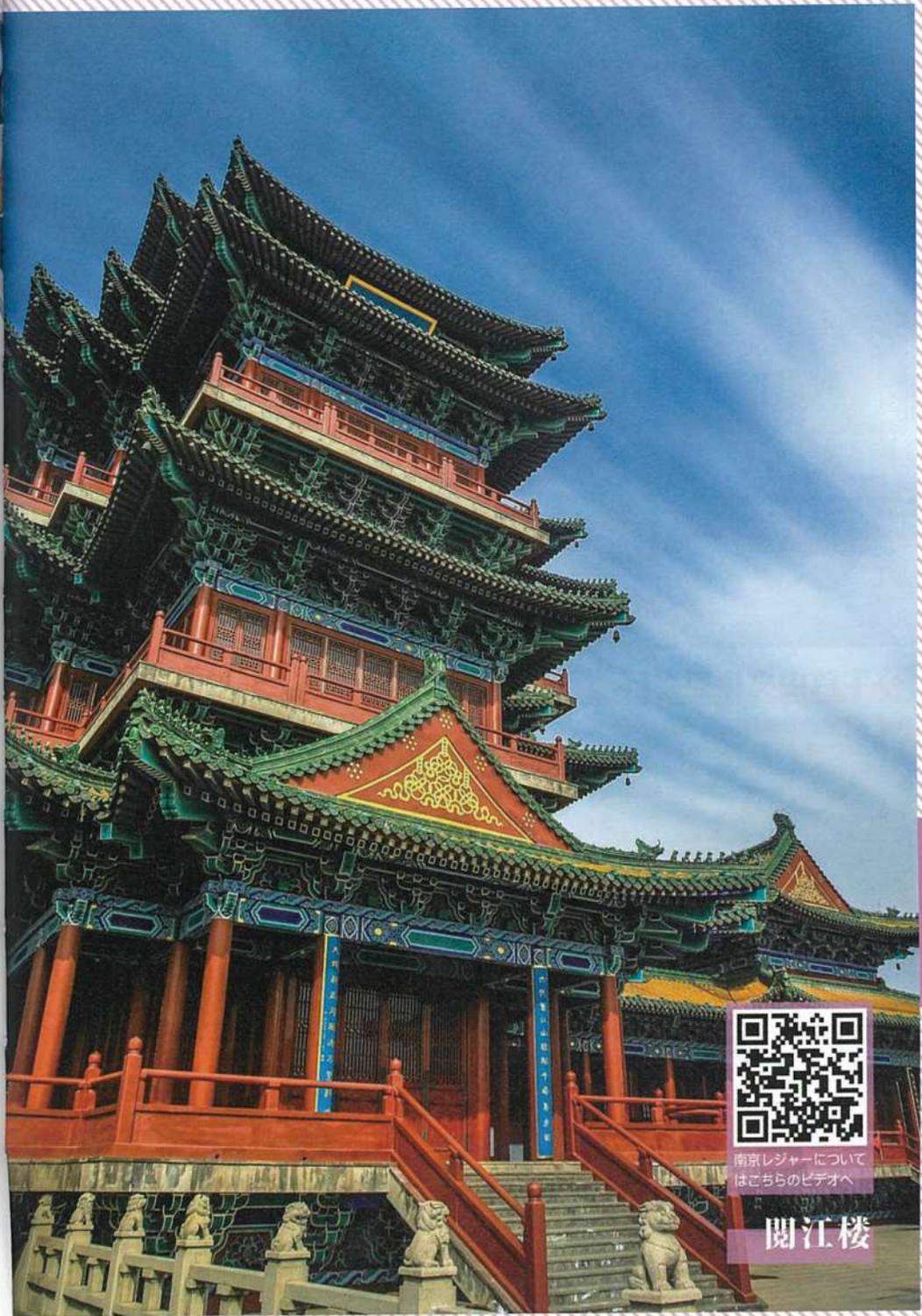
南京雲錦博物館の前身は1984年に創建された中国錦織工芸陳列館で、主に南京雲錦を代表とする中国民族錦織芸術を展示しており、中国唯一の雲錦博物館で、「新金陵四十八景」の一つに数えられている。展示品は特殊な浮き彫りと象嵌工芸で中華民族特有の文化・芸術の魅力を保っており、南京雲錦も国連に世界無形文化遺産に登録されている。

- 所在地: 建邺区茶亭東街240号
- 交通: 地下鉄2号線雲錦路駅2番出口 徒歩340m
- 営業時間: 09:30-17:00
- 入場料: 無料



河西万達広場

- 所在地: 建邺区江東中路98号
- 交通: 地下鉄2号線集慶門大街駅5番出口 徒歩590m



南京レジャーについてはこちらのビデオへ

閱江楼

>> 渡良人・炭火焼鳥・深夜食堂

渡良人・炭火焼鳥・深夜食堂は食材を厳選し、打ち立ての串をオリジナルのタレとともに炭火で焼いて提供している。

- ① 所在地: 建邺区河西万達西地貳街区129-14
- ② 交通: 地下鉄2号線集慶門大街駅5号出口から徒歩300m
- ③ 営業時間: 11:00-14:00 17:00-24:00
- ④ 予算: 110 CNY/人



周りのホテル おすすめ

>> ザ・ラルー南京

ザ・ラルー南京はオリジナルの水景文化と竹林の要素というデザインスタイルを主にして、前からは滔々と流れる長江を見渡し、側からは繁華街の景色を眺めることができ、都市の中のにぎやかさと静かさが互いに寄り添う珍しいところである。

- ① 所在地: 建邺区揚子江大道208号
- ② 交通: 23番バスで漢中門大街・清江路駅 徒歩1km
- ③ 連絡先: 025-68889888



>> 南京朗昇ヒルトンホテル

南京朗昇ヒルトンホテルの客室はデザインスタイルが多様で、古風な上品さと現代風が融合しており、先進的なレストランとファッションバーがあり、異なる料理が選べる。

- ① 所在地: 建邺区江東中路100号
- ② 交通: 地下鉄2号線集慶門大街駅5号出口 徒歩500m
- ③ 連絡先: 025-86658888

近郊地区

新街口地区

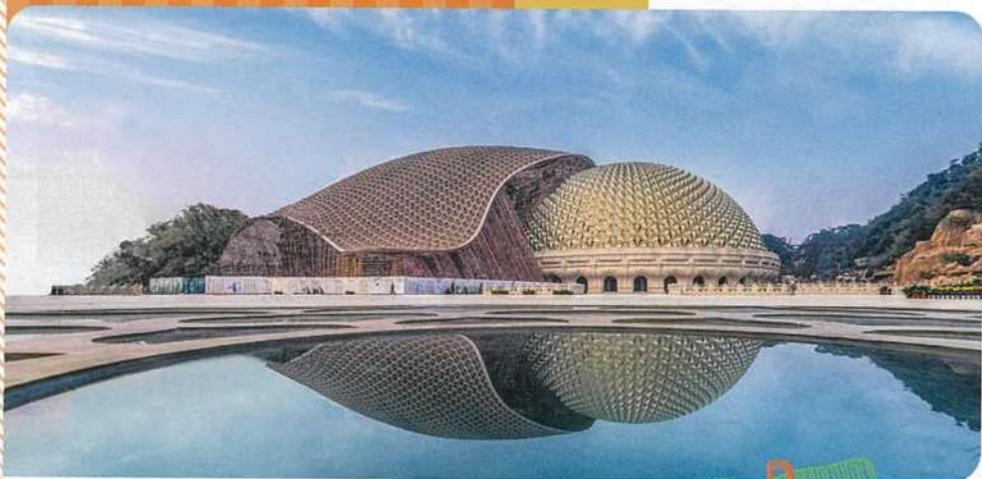
長江路歴史文化街区

老城南区

東郊風景区

浜江風光帯

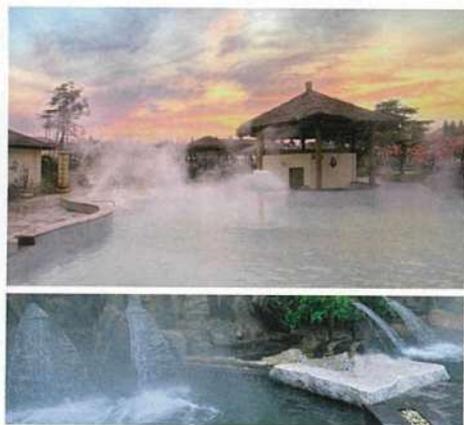
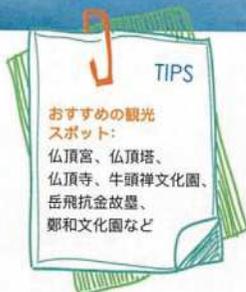
近郊地区



牛首山文化観光区

牛首山文化観光区は東と西の峰が牛の角の形を呈していることから名付けられており、中国仏教の名山で、禅宗「牛頭禅」の祖庭である。観光地は風光明媚で、精巧に彫られた宮・塔・寺の建築群は人々を感嘆させる。世界の注目を集めている釈迦牟尼仏頂骨舍利は長期にわたってここに奉納され、世間に拝礼される。山に登って拝礼し、心安らかな状態を感じる。

- 所在地: 江寧区寧丹大道18号
- 開放時間: 08:30~17:30
- 入場料: 160 CNY/人



湯山温泉 観光リゾート区

湯山温泉観光リゾート区は中国4大温泉療養区の一つであり、ヨーロッパ、日本の泉質のダブル認定を受けた唯一の温泉リゾートでもある。湯山は温泉で有名になり、1500年以上前から中国南朝時代の皇帝に「聖泉」の名を賜われ、それ以来、歴代の高官貴族、文人墨客は観光し、入浴してきた。

- 所在地: 江寧区湯山街道
- 営業時間: 10:00~22:00

聖泉



湯山紫清湖野生動物世界

「アクセス量」をこの程ぐスターは、中国ジャイアントパンダ保護研究センターからやってきたジャイアントパンダだ。ドライプゾーンでは可愛い動物たちと近距離で交流することも可能だ。

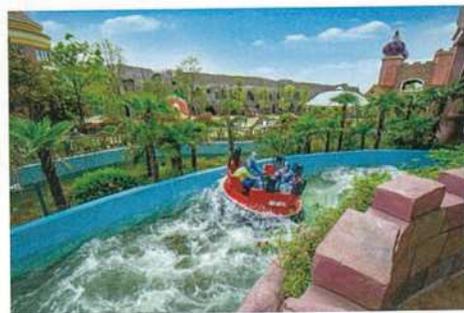
- 所在地: 江寧区環鎮北路8号湯山紫清湖生态旅游温泉度假区内
- 営業時間: 09:00~17:00
- 入場料: 150 CNY/人



江蘇園博園

風光明媚なこの大公園には江蘇13市の代表的な園林文化が集められていて、六朝文化、漢文化、江南文化などの人文的特色を感じ、配置巧みな江蘇の味わいを目で楽しむことができる。

- 所在地: 江寧区聖湖西路8号
- 営業時間: 09:00~21:00
- 入場料: 120 CNY/人



銀杏湖樂園

银杏湖樂園は银杏湖を中心に森林が湖畔に広がっており、遊園地ゾーン、生態レジャーゾーン、ゴルフ場、ホテル別荘などのゾーンを含んでいる。一日の時間を使ってその中を歩き、大自然の新鮮な空気を存分に吸うことができる。

- 所在地: 江寧区谷里街道银杏湖大道520号
- 営業時間: 09:00~17:30
- 入場料: 260 CNY/人



黃龍峴茶文化観光村

見渡す限り、黄龍峴村は青緑色の茶園がいっぱい、竹林が生いしげ、山々が延々と続き、美しい水に囲まれており、まるで人間界の仙境である。これはお茶文化を特色とするリゾートで、「中国の美しい田舎10選」の一つと言われており、ここでサイクリングしたり、お釣りしたり、お茶を味わったりして...都会の人が自然に親しみ、心身をリラックスさせるファーストチョイスである。

- 所在地: 江寧区江寧街道牌坊社区龍坊路1号
- 営業時間: 24時間
- 入場料: 無料

新街口地区

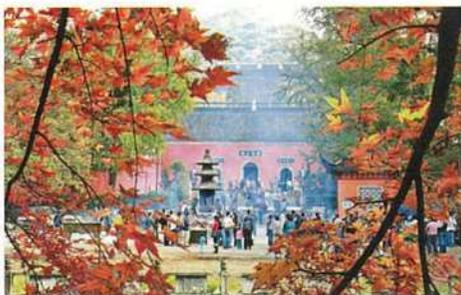
長江路歴史文化街区

老城南区

東郊風景区

浜江風光帯

近郊地区

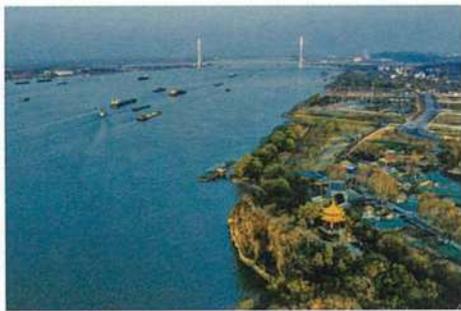


栖霞山风景名胜區

栖霞山は「金陵第一明秀山」と誉められ、中国四大賞楓名勝地の一つである。有名な南朝の古刹栖霞寺はこの山に位置しており、規模は大きく、殿宇は立派で、年中お参りする人が絶えず、観光客は途切れない。観光地の中で六朝の名所が多く、宗教文化、帝王文化、石刻文化などが集まっている。ここは専門家に「天然地質博物館」とも言われている。

- 所在地：栖霞区栖霞街88号
- 営業時間：07:00～17:00
- 入場料：50CNY/人（オフシーズン）
80CNY/人（シーズン）

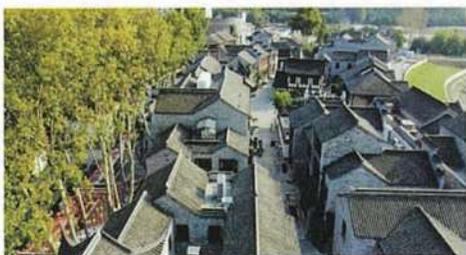
▲ 詳しい営業時間は観光地の情報に準ずる



幕燕滨江风光带

幕燕滨江风光带は、東は燕子磯、西は上元門まで広げており、一方は連綿と起伏する幕府山、もう一方は波乱万丈な長江である。风光带全体は山が美しく、川が広く、名所が集まり、「金陵は古くから美しい地で、そのうち北郊が最高」と誉められており、ここは南京の都市中心部に長江を眺め、水に親み、山に登る名所でもある。

- 所在地：栖霞区永济大道9号
- 営業時間：24時間
- 入場料：無料（风光带内部の一部は有料）



栖霞古鎮

栖霞山麓に位置し、悠久の歴史を擁する栖霞古鎮。ここは古くから栖霞山門を守護してきた、山に寄り添い水に臨む江南文化の名鎮である。また、「見る、撮る、遊ぶ、買う、楽しむ」の要素溢れる、中国風没入式開放型情景空間となっている。

- 所在地：栖霞区栖霞街88号
- 営業時間：24時間
- 入場料：無料



南京歡樂谷

栖霞山東側に位置する、中国8番目の歡樂谷（Happy Valley）だ。歡樂時光、遺落要塞、甜品王国、黑鉄城、奇想海洋、魔眼森林の6大エリア、40以上のアトラクションを擁し、全年齢層の来場者に美しい時間を提供する。

- 所在地：栖霞区歡樂谷北路8号
- 営業時間：10:00～18:00
- 入場料：260 CNY/人



金牛湖風景區

金牛湖風景区の植生被覆率は96%に達し、良好な生態環境で金牛湖は「天然酸素バー」と呼ばれている。ここには明の初代皇帝朱元璋に関する美しい伝説があり、明の万暦年間に創建された金光禅寺があり、二千年余り伝承してきた鉄の製錬技術があり、自然に生まれてそれぞれの様子の異なる自然景観もあり、さらに中国の「第二国歌」と称される世界的な名曲『茉莉花』が誕生した。

- 所在地：六合区八百橋鎮金牛湖觀光リゾート村58号
- 営業時間：08:30～17:30
- 入場料：40 CNY/人



六合池杉湖湿地公园

ここは密に茂ったヌマスギ林、葦原、そして生態湿地環境によって「百鳥の天国」と呼ばれている。特に晩秋から初冬の時期は、染まりゆく杉林、水面に浮かぶ野鴨など、色鮮やかな油絵の如く美しい。

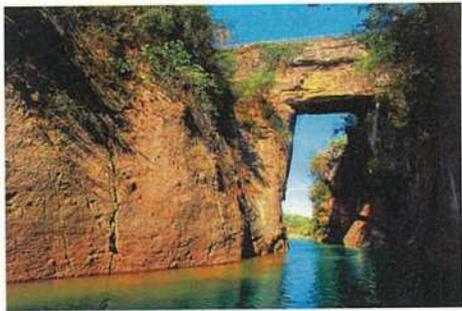
- 所在地：六合区235国道西側
- 営業時間：08:30～17:00
- 入場料：120 CNY/人



天生橋風景區

天生橋風景区に来たら、胭脂河に舟を浮かべ、「江南小三峡」の美しい自然風景を鑑賞することができ、或いは愛情の花の海を飛び回り、虹のローラー滑り台を滑ることができる...一番美しい風景と一番面白い遊び方はここで待っている!

- 所在地：溧水区洪藍街道天生橋路500号
- 営業時間：08:00～17:00
- 入場料：27 CNY/人

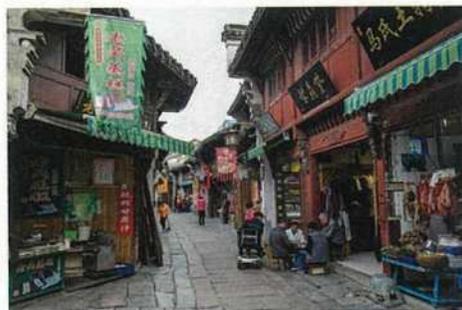




石山下観光特色村

石山下は千年近くの歴史を持つ古い村落であり、原住民が暮らしていて、村民たちが自分でアグリツーリズムやお菓子屋、民宿などを経営している。古い町並みを散策したり、民芸を觀賞したり、農家の美味しいものを食べたりするのもいい選択だ。

- 所在地: 溧水区晶橋鎮石山下村
- 営業時間: 24時間
- 入場料: 無料



高淳老街

高淳の古い町並みは固城湖に臨んで、一字型を呈して水に寄りかかって並ぶ。古風がある建築は質朴で典雅、白い壁と黒い瓦の部屋が軒を連ね、江蘇省内で最も完全に保存されている明清時代の古い町並みであり、「金陵第一古街」と呼ばれている。

- 所在地: 高淳区淳溪鎮中山大街区114号
- 営業時間: 08:30~17:00
- 入場料: 無料



高淳国際慢城

国際慢城(スローシティ) 椏溪「エコの旅」は全長48キロ、沿道は山を背に川に臨み、山を越えたり、森を越えたり、花の海を歩いたりして、まるで桃源郷にいるかのようなのである。ここにいると、時間の流れも遅くなりそうで、家族と一緒に山登りして美しい風景を目に取め、果物を摘み取り、のんびりとした農家の風情を味わう。

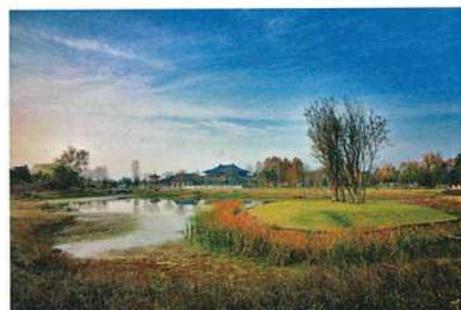
- 所在地: 高淳区椏溪鎮
- 営業時間: 08:30~17:00
- 入場料: 無料



水墨大埭

水墨大埭は老山のふもとにあり、環境は新鮮で美しい。観光地は自転車文化を中心に、自転車体験館、中華虎鳳蝶館、童遊園(遊び場)、特色のあるレストランや民宿などがあり、田舎のリゾート地としては最良の選択である。

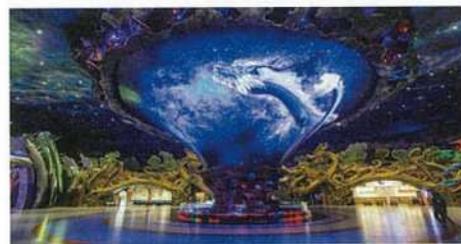
- 所在地: 浦口区岔城路
- 営業時間: 08:00~17:00
- 入場料: 無料



老山国家森林公园

老山国家森林公园の森林被覆率は80%以上に達し、「南京綠肺」、「天然酸素バー」と言われている。観光地は天然林を主体とし、青山と奇峰を骨組みとし、文物古跡がその間を飾っており、江蘇省内最大の国家級森林公園である。

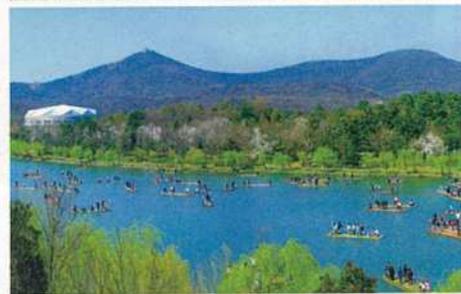
- 所在地: 浦口区黄山嶺路90号
- 開放時間: 08:00~17:00
- 入場料: 33 CNY/人



龍之谷主題樂園

この大型室内型水陸両用遊園地は、5大テーマからなる神秘探検エリアを擁する。さあ、龍を探す旅に出て、未知のファンタジー世界に挑み、尽きることない楽しみを分かち合おう。

- 所在地: 浦口区龍谷路9号
- 営業時間: 10:00~17:00
- 入場料: 260 CNY/人



珍珠泉風景区

山に隣接し水に臨む景観区は、泉水を特色としている。景観区内には龍船画舫、定山長城など定番の景色もあれば、スライダーや竹筏などのアトラクションもある。さらに無形文化遺産「打鉄花」のパフォーマンスはとて美しい。

- 所在地: 浦口区珍珠街182号
- 営業時間: 08:30~17:00
- 入場料: 25 CNY/人



響堂村

老山の麓にある響堂村は三面を山に囲まれ、残る一面は水を抱き、まるで桃源郷のような。カフェ、レストラン、民宿、キャンプ場、可愛い猫や犬などが、観光客たちに山野の独特なゆとりと浪漫を提供している。

- 所在地: 浦口区響堂采石路
- 営業時間: 24時間
- 入場料: 無料

周りのホテル おすすめ



南京禄口空港 プルマンホテル

★キーワード：
豪華で立派 上品でリラックス

◎お客様CC:

「空港はホテルのすぐそばで、とても便利で静かでした。部屋はとても暖かくて、内装は少し北歐風の感じで、細かいところはよく出来ました！一番よかったのはやはり寝心地の良いベッドで、食事の環境も快適で、窓辺に座ってゆっくり食べて、のんびりとひとときのスローライフを楽しむことができました。」

- ◎所在地：江寧区禄口鎮南京禄口空港3階
- ◎連絡先：025-69836888



花澗堂官溪人文客棧

★キーワード：
幽邃な環境 小さな橋と流れる水

◎Pandora湯園番:

「渡船口に位置して、見つけやすいです。部屋は清潔で立派、個人経営のインを特色とし、庭の中の池に噴水ショーがありました。」

- ◎所在地：高淳区老街渡船口131-132号
- ◎連絡先：025-56831818



湯山御庭臻品ホテル

★キーワード：
美しい風景 親子レジャー

◎左岸的美食之旅:

「ホテルは山に沿って建てられ、環境は静かで快適でした。前には山景客室があって、後ろには温泉別荘区があって、また、親子のふれあいに適した施設がたくさんあったので、家族旅行にいいです。」

- ◎所在地：江寧区湯山温泉リゾート区泉韻路9号
- ◎連絡先：025-87131188



未見山石山下郷居ホテル

★キーワード：
古風・質朴・典雅 田園風の部屋

◎奶蓋儿:

「ホテルの内装は古くしたものを飾り付けて、レトロで情緒がありました。庭には小さなロッキングチェアが二つあって、横になって、庭の中のレンガ・瓦・青苔、緑の蔓・落ち葉を見ることがとても快適でした。」

- ◎所在地：溧水区晶橋鎮石山下村95号
- ◎連絡先：025-57282689



蝶夢山丘飛行民宿

★キーワード：
蝶の桃源郷 親切でロマンチック

◎蓓蓓:

「民宿は蝶をテーマにしたユニークなデザインで、あちこちに色とりどりの蝶が見られ、部屋は山間の風情を持ち、原木、潔白、質朴、閑静という特徴があります。」

- ◎所在地：浦口区永寧街道水墨大埭内
- ◎連絡先：18168015320



岳群青民宿

★キーワード：
タイの雰囲気
ワンダーランドにいるみたい

◎玲家舖子:

「本場のタイ料理、思いやりのある執事サービス、どこにでも見られる生活の優しさと繊細さ、超柔軟で快適なベッド、心身のリラックス、いいね！」

- ◎所在地：南京市江寧区東山街道余村社区七甲村70号
- ◎連絡先：19825067410

Hotel

南京を自「遊」に
楽しむには

お役立ち
情報のご案内

シティウォーク 必見地巡りルート

① 「記憶伝承」主題ルート

雨花台風景区-南京城壁博物館-門東歴史文化街区

雨花台風景区の青々と茂る山林をそぞろ歩きながら街の記憶を探し、淮河の畔の南京城壁博物館を訪れて城壁の故事に耳を傾けよう。そうして心を静めたあとは、門東歴史文化街区に向かい、南京の老城南の印影を吟味しよう。

② 「街の活気」主題ルート

熙南里歴史文化休閒街区-科巷-南湖東路

このルートには、南京人の細々とした生活の痕跡や、本場の「南京の味わい」、そして新たなライフスタイルが含まれている。熙南里歴史文化休閒街区には南京独特の歴史文化の本質が隠れている。科巷と南湖東路には南京の様々な味わいが隠れている。美食をお供に深い味わいを楽しもう。

③ 「浜江風光」主題ルート

幕燕浜江風光帯-中山碼頭-揚子江生態公園

南京人と長江の深いつながりをルートに沿って感じよう。幕府山の麓、長江の岸の幕燕浜江風光帯では大河長江の風貌が一覧できる。中山碼頭に行ってフェリーに乗って、夕日との出会いを果たすのもいいだろう。それから揚子江生態公園に足を運んで長江の畔の美景を近距離で感じよう。

④ 「文学の都」主題ルート

南京世界文学客厅-鷄鳴寺路-玄武湖景区

このルートを巡って南京文化の薫陶をたっぷり受けよう。南京世界文学客厅では文化の角度から古都の魅力を探る。鷄鳴寺路に足を運べば、春が来るたびに爛漫たる桜が見る者を酔わせる。鷄鳴寺路に沿って歩けば、玄武湖景区にたどり着く。一路、湖水に浮かぶ船、そっと顔を撫でる風を楽しみながら、六朝の古い趣に触れよう。

⑤ 「明城壁」主題ルート

北線城壁景区(神策門-玄武門-解放門)

小道に沿って一步一步上がっていくと、ふと見えるのは屹立する神策門の裏城だ。玄武門まで歩くと、城壁が玄武湖に沿って南へと蛇行しながら続き、長い間変わらない江山の風景が目の前に広がる。最後に訪れる解放門では、遠くに山水を、近くに鷄鳴寺と紫峰大廈の古今の輝きを、それぞれ眺めることができる。

南線城壁景区(集慶門-中華門-赤石磯-武定門-東水関)

まずは集慶門から城壁に登って歩き出そう。つぎにたどり着く中華門は「天下一の内裏城」との誉れを持ち、3つの裏城を4つのアーチ門が貫いている。城壁に沿ってさらに一路前へ進むと老門東にたどり着く。赤石磯景観歩道では白壁や黛瓦、そして古い町並みを眺めることができる。前進を続ける武定門だ。ここでは秦淮河が内河と外河に分かれている。内秦淮河は東水関から城内に入り、西水関から場外へと流れている。これが南京の有名な「十里秦淮」だ。このルートの最後の目的地となる東水関は、秦淮河が流れ込む、明代の京城城壁の入り口である。

業界の総合的おすすめルート

「秋巡り文学の都」3泊4日観光ルート

Day1:

門東歴史文化街区-南京城壁博物館-夫子廟江南貢院-中国科学博物館-南京大牌檔-秦淮河ナイトツアー

Day2:

紫金山-明孝陵-玄武湖-南京長江大橋

Day3:

栖霞山-佛手湖-牛首山

Day4:

朝天宮-頤和路歴史文化街区-南京“世界文学客厅”-江蘇大劇院-南京眼

ホテル:

頤和芥子園酒店 美食: 南京大牌檔、尋魏・金陵十二菜、金陵飯店

ルートの特色:

山、水、街、森が集まる南京には独特の街の気質がある。古今の文化が集まるここは、とても豊かな自然と人文の眺めを擁する。四季がある南京では、それぞれの季節ごとに違ったユニークな風景が楽しめる。そして秋は南京を遊覧するのに絶好の季節だ。明孝陵のイチョウ、栖霞山のモミジやフウ、牛首山のマツやヒノキなど、色とりどりの自然風景が楽しめる。また、頤和路歴史文化街区で近代の人文と建築を味わったり、江南貢院や世界文学客厅で南京文学の隆盛を感じることもできる。ほかに、門東歴史文化街区に足を運んで、老城南の生活の息吹を感じよう。さらに上海ガニ、レンコン、桂花糕など数えきれない金陵の味わいは、味蕾を満たしてくれる。宿泊する頤和芥子園酒店の江南園林では優雅な夢を楽しもう。

「歴史の趣金陵 伝奇長江」3泊4日観光ルート

Day1:

総統府(中国近現代遺址博物館)-金陵小城(漢服体験)

Day2:

明孝陵-中山陵-中華門&明城壁-南京科学博物館(江南貢院)-秦淮河画舫

Day3:

牛首山-長江大橋-長江伝奇游輪

Day4:

南京雲錦研究所-老崔茶楼-門東歴史文化街区

ホテル:

金陵飯店 美食: 滿庭芳餐厅、南京大牌檔、牛首山一簾餐厅、問柳餐厅

ルートの特色:

雄大な鐘山、大地に横たわり流れる大河長江、秦淮河に映るしなやかな灯影……南京はいたるところで意気軒高な古都の気質が発散されている。まずは総督府に足を踏み入れ、一代の偉人孫中山(孫文)の風采を仰ぎながら、風雲際会の物語を振り返ろう。金陵小城では漢服に身を包み、千年の時を超える古風の旅に繰り出そう。そして明孝陵墓と中山陵に足を止め、堆積した歴史の重みと広がりを感じよう。明城壁をそぞろ歩きして、歳月の故事に耳を傾けたあとは、科学博物館や雲錦研究所で金陵文化の脈絡と無形文化遺産の隆盛を鑑賞する。秦淮河画舫やフェリー「伝奇游輪」に乗船し、清らかな風に吹かれたあとは、老崔茶楼で茶を味わい、開放的ながらも一体感ある境地のなか、雅ながらも大らか、婉曲で美しい金陵独特の魅力を感じよう。

入国必読

入国新政策

日本国民は72/144時間トランジットビザ免除を申請できます。同時に、江蘇、浙江、上海地区では連動して144時間トランジット免除政策を実施しています。政策適用条件に合致する外国人は、江蘇、浙江、上海地区区域内の政策対象となるいずれかの出入国管理所から入国し、上海、江蘇、浙江の3省(市)での滞在144時間未満内に、江蘇、浙江、上海区域の政策対象となるいずれかの出入港管理所から出国できます。江蘇、浙江、上海の政策対象出入港管理所：南京禄口国際空港、上海虹橋国際空港、上海浦東国際空港、上海海港出入国管理所、上海鐵路出入国管理所、杭州蕭山国際空港、寧波櫟社国際空港



人文風俗

南京は友好的で情熱的な都市であり、若者は普通英語で簡単に会話することができ、街で何かを聞くとき、いつも詳しく教えてもらう。南京の人々は親切で好きで、人助けが好きで、勇気を出して地元の人と会話して現地の文化を理解しよう。

南京の気候

南京は亜熱帯モンスーン気候に属しており、四季は明らかで、雨量が豊富で、春秋は短く、冬夏は長く、冬夏の温度差は顕著である。

春：南京の春は普通4月1日ぐらいから始まり、気温は約6-14℃で、風は穏やかで日はうららかに、暖かくなって花も咲き始め、ピクニックにぴったりである。

夏：南京の夏は早く、普通は6月の初めから始まる。夏は暑く、最高気温は36℃以上に達する。6月から7月にかけて梅雨期で、雨期が短く、雨量が少ない。夏の行楽には暑さ対策が必要である。

秋：南京の秋は非常に短い、一年の中で最も快適な季節である。平均温度は20℃ぐらいで、涼しくて快適で、遊びにいい。

冬：南京の冬は寒くて乾燥し、迅速に冬に入り、最低気温が-10℃ぐらいである。1月と2月には雪が降っているが、累積降雪量は少ない。大雪後の南京はまるで夢の中に古都金陵に戻り、一風変わった風情がある。



変換プラグ

中国国内の定格電圧は220V（日本家庭用は100V-110V）であり、携帯する電器を使用するまえに予め確認して安全に注意してください。



Wifiレンタル

中国の空港ではモバイルWifiをレンタルでき、いつでもどこでも高速インターネットを使える。

生活用品

◎マスク

南京の都市中心部にはアオギリが数多く分布していて、春と秋にはその毛が飛び散るので、アレルギーや咳を防ぐためにマスクを着用することをお勧めする。



◎UVカットクリーム

南京の夏は日差しが強いので、アウトドアで遊ぶとUVカット対策が必要である。



日常会話

こんにちは	ニー ハオ	你好
ありがとうございます	シェ シェ	谢谢
すみません	ドウイ ブ チー	对不起
どういたしまして	ブ ケー チー	不客气
いくらですか	ドウオ シャオ チェン	多少钱
さようなら	ザイ ジェン	再见
はい	シー	是
違います	ブー シー	不是

必要なもの

市内交通

地下鉄



*地下鉄線路図はP66にご覧ください

◎路線

南京地下鉄は現在1号線、2号線、3号線、4号線、5号線、7号線、10号線、S1号線、S3号線、S6号線、S7号線、S8号線、S9号線の計13路線が開通している。大部分の観光スポットをカバーしているので、旅行はとても便利である。

◎価格

南京地下鉄の切符の入場料は距離によって2-15円で、地下鉄駅ごとに全線の詳しい入場料表があり、地下鉄の入場料情報を簡単に手に入れ、自動券売機で目的地を直接選択して片道切符を購入することもできる。



◎決済

南京地下鉄は、現金決済、無記名バスカード決済、スマホ決済をサポートする。無記名バスカードは自動券売機で作れ、またチャージすることができる。



TIPS

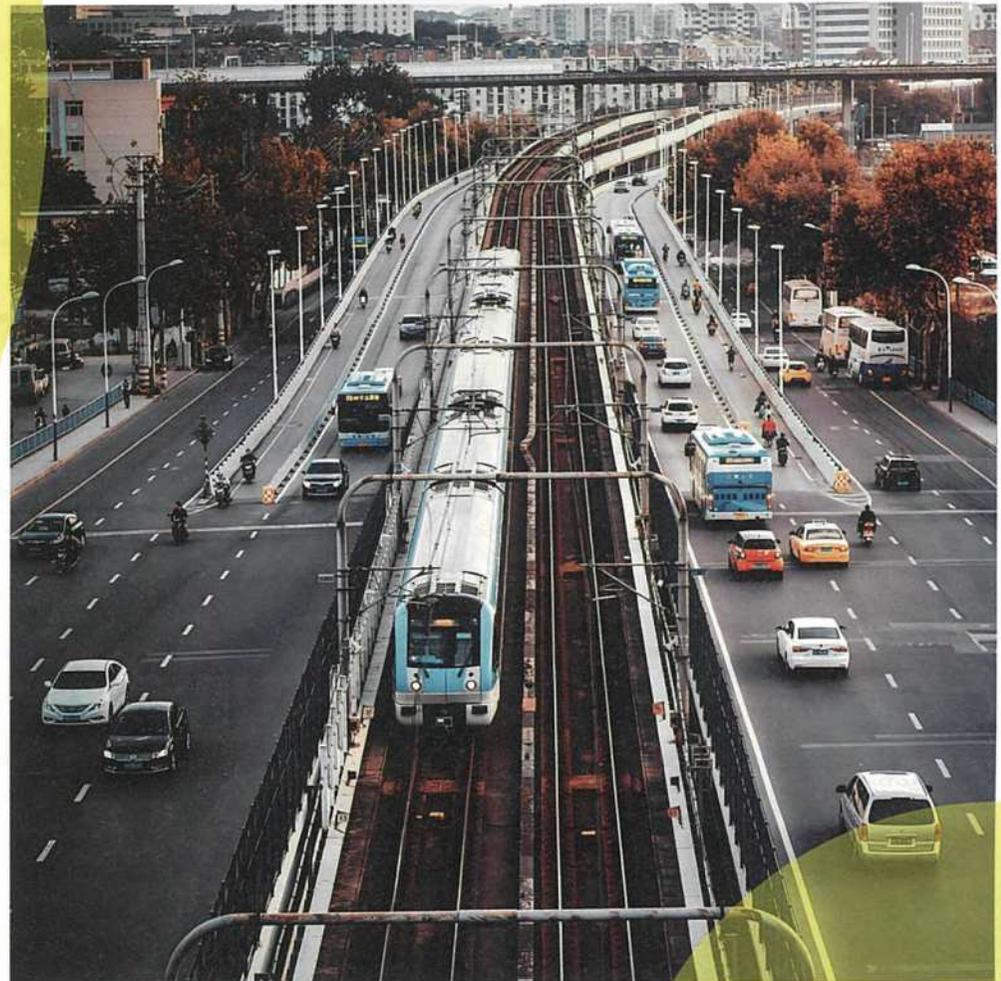
南京地下鉄は全線で安全検査を行い、以下の物品を持って地下鉄に乗ることをご遠慮ください。

燃えやすい、爆発しやすい、有毒性の
ある、放射性・腐食性を有する危険品。
異臭がある、包装がなくて割れやす
い、鋭い物品。合口、弓箭など規制対
象となる刃物及び模擬銃器などの禁制
品。気体を入れた風船、猫、犬などの
ペットと家畜。明らかに引火しやすい
標識のあるスプレーと高圧式物品、例
えば、ヘアスプレー、ムース、ライ
ターオイルなど。

バス



南京市区のバスは全線2円で、系統番号がDで始まるバスは全線3円で、前のドアから乗って、後のドアから降りる。乗車時は前のドアにコインを入れて、どの駅でも乗れる。また、南京バスもAlipayモバイル決済機能を全面的にサポートしている。



タクシー

南京のタクシーは全部で3種類の車種があり、普通車、中級車/純電気自動車、高級車に分けられ、タクシー料金の計算はそれぞれ以下の通りである。

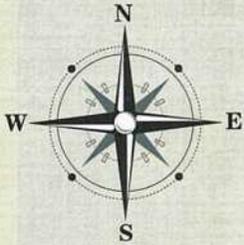
◎普通車：初乗り運賃は11 CNY/3km、その距離を越える以降は2.4 CNY/km

◎中級車/純電気自動車：初乗り運賃は11 CNY/2.5km、その距離を越える以降は2.9 CNY/km

◎高級車：初乗り運賃は11 CNY/2km、その距離を越える以降は2.9 CNY/km

また、南京タクシーは終日時間距離併用制運賃を採用し、朝夕の通勤ラッシュタイム(7:00-9:00、16:00-19:00)及び渋滞時には運賃がすこし変化する。





	1号		S6号
	2号		S7号
	3号		S8号
	4号		S9号
	5号		空港
	7号		動車駅
	10号		大型乗り換え駅
	S1号		一般乗り換え駅
	S3号		高速バスターミナル

北段（東山香樟園より方家營）は現在のところ未開通

「お金」について

両替

EXCHANGE
货币兑换

100円≒4.62CNY、具体的な為替レートはリアルタイム為替レートを参照してください。

* 人民幣のサンプル



100CNY 50CNY 20CNY



10CNY 5CNY 1CNY



1CNY

0.5CNY

0.1CNY



◎銀行で両替

南京市内の各銀行は外貨両替に対応しているため、本人パスポートと外貨を持って各銀行の窓口に行ってください。

TIPS:ほとんどの銀行は週末に休業するので、月曜日から金曜日までの9:00~17:00に両替業務に行ってください。

◎空港で両替

南京禄口国際空港のターミナルはトラベレックス両替所が併せて2ヶ所あって外貨両替業務を提供し、国際到着ロビー、国際出発ロビーに設置されている。

TIPS:通貨の金額によって少額の手数料がかかる。



国外旅行者向け南京でのお支払い案内



1.もし自国から現金をお持ちなら

QRコードをスキャンして「境外来寧支付和服務電子地図」(国外からの南京旅行者向け支払いおよびサービス電子マップ)をごらんください。

2.もし中国国外のキャッシュカードをお持ちなら

(1) 直接お使いいただけます。お持ちの国外キャッシュカードに対応した表示のある業者や店舗で使用可能です。もしお持ちの銀聯カードが中国国内で発行したキャッシュカードの場合、中国国内のすべてのPOS業者で使用可能です。店舗や業者に表示がない場合、レジのスタッフに使用可能かどうかお尋ねください。



(2) ATMから人民元を現金で引き出すことができます。人民元を現金でお求めの場合、キャッシュカードの清算に対応しており、なおかつカード会社が表示されているATMから人民元を現金で引き出せます。引き出し可能な限度額についてはキャッシュカードの発行銀行にお尋ねください。

(3) アリペイ、WeChat、雲閃付アプリをダウンロードして、お手元のキャッシュカードを紐づけすれば、対応表示がある店舗や業者にてQRコードのスキャンによる支払いが可能です。



3.もし海外のデジタルウォレットをお持ちなら

おなじみの海外デジタルウォレットを直接ご使用いただけます。UnionPayのマークを見かけたら、UnionPayが提携している海外のデジタルウォレットで直接決済が可能です。

Alipayのマークを見かけたら、Alipayが提携しているデジタルウォレットで支払いすることができます。QRコードをスキャンするとAlipayが提携しているデジタルウォレットを見ることができます。

4.もしさらに全面的な中国国内の金融サービスを受けたいなら中国国内の銀行口座をご開設ください。



5.デジタル人民元による支払いを体験したいなら

アプリ「数字人民幣」(試点版)をダウンロードしてください。

物価の参考

- ◎ミネラルウォーター-550ml
3元 (約65円)
- ◎スターバックス ラテ (トール)
30元 (約650円)
- ◎ビール (缶)
4-12元 (約86円-260円)
- ◎コーラ (缶)
4元 (約86円)
- ◎マクドナルドダブルチーズバーガーセット
33元 (約713円)



チップ

南京ではチップを受け取る習慣がないので、外で消費する際に従業員に余分なチップを提供する必要がない。

税金還付政策

中国の出国港より出国する際に、海外からの旅客が税金還付政策の対象となる店舗で購入した還付対象となる品物に対して増値税還付を実施する。海外からの旅客は下記の全ての条件に合致すると税金還付を申請することができる。

1. 海外からの旅客が同日に同一税金還付免税店で購入した物品の金額は500元に達すること
2. 税金還付対象となる品物は未開封、又は未消費であること
3. 税金還付対象となる品物の購入日より90日以内に出国すること
4. 購入した税金還付対象となる品物は海外からの旅客本人が持参または託送し、出国すること

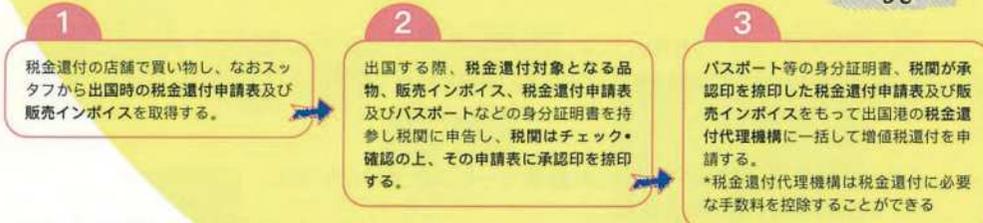
税金の還付率: 11%

増値税還付額の算式は次の通りとする:

増値税還付額 = 税金還付対象となる品物の販売インボイス金額 (増値税を含む) × 税金還付率



税金還付手続きの流れ:
これを見定める



還付方式は現金支払い及び銀行口座振替の方式がある。

税金還付額が10,000円以下の場合、自由に選ぶことができる。

税金還付額が10,000円を超えた場合、銀行口座振替方式で税金を還付される。

旅行予約

Trip.com

Trip.com シートリップが運営するグローバル向けのサービスで、日本語を含む8言語に対応しており、中国に滞在する日本人は、航空券、ホテル、レンタカーなどをオンラインで予約することができ、24時間日本語の電話サービスを提供している。



カーナビ

DiDi(ディディ) 海外バージョン



DiDi (ディディ) 海外バージョンは日本語に対応し、出発地と目的地を入力すれば、オンラインでタクシーを予約することができる。

アップルマップ



iOSシステム搭載のスマホはApple Mapをダウンロードし、目的地を入力すれば、路線を検索することができる。

高德地図



Androidシステム搭載のスマホは高德地図をダウンロードし、日本語に対応し、目的地を入力すれば、旅行ルートを調べることができる。

Expedia



Expediaはグローバル向けの旅行予約ソフトウェアで、日本語に対応する世界最大のオンライン旅行会社である。航空券、レンタカー、格安ホテルの予約などを提供し、お客様の選別条件によってオファーを素早く得ることができる。

Tripadvisor 海外バージョン



TripAdvisorは世界最大の旅行口コミサイトであり、観光客は自分が興味を持つ観光地やレストラン、ホテルを検索し、他の観光客のコメントを見ることができる。ちなみに、TripAdvisorは言語選択オプションを持っており、日本語のコメントだけ読むことができる。

翻訳ツール

Itranslate



Speak&translate



実用的なアプリ大集合!

祝日の豆知識



1、元日 1月1日

2、除夕 旧暦の師走（一年の最後のヶ月）の最後の夜
通称「年三十」といい、中国人の最も重要な祝日である。ドアや窓に春聯、窓花（窓飾りの切り紙）、逆の「福」を貼り、祝日の雰囲気を引き立てる。夜は家族全員で集まって年越しご飯を食べており、お餅、餃子、野菜盛り合わせは食卓の必需品で、新しい1年の縁起が良いことを期待する。

3、春節 旧暦1月1日

春節は新年の最初の日で、人々はお餅を食べて、年長者は子供にお年玉をあげて、家を出て親戚や友人を訪問して、互いに年始の挨拶をして、来年もずっと幸せでありますように恭しく祈る。

4、元宵節 旧暦1月15日

上元節とも呼ばれる。家々は元宵（湯圓）を食べ、灯籠祭を見物する。毎年夫子廟の一带で「秦淮灯会（燈籠祭）」が開催され、その時は伝統的な手で結んだ花灯（灯籠）、うさぎ灯（うさぎ形の灯籠）、宮灯（枠を付けた四角い・六角形・八角形の提灯）があり、現代技術を融合した各種のイルミネーションもあり、非常ににぎやかである。



5、国際梅花節 2月-3月

梅花節は南京で最もにぎやかな祝日の1つである。毎年この時、東郊の梅花山には梅の花が咲き競い、夥しい数の南京人は梅花山に押し掛けて花見をする。鐘山の麓に人混みも花の香りも万里まで続き、盛観をきわめる。



6、清明節 4月5日前後

旧暦の清明節は二十四節気の中の第五節気で、春分の後である。この日は墓参りをしたり、郊外でピクニックをしたりして、自ら青团子を作って食べる。



7、上巳節 旧暦3月3日

ひな祭りとも呼ばれ、昔は男女が出会い、行楽に出かける日であった。また、邪気を払い福を招く意味もあり、南京人はこの日にナズナの花を摘んで卵と一緒に煮ることに慣れており、食べると頭痛に効くと言われている。



8、端午節 旧暦5月5日

中国の偉大な詩人屈原を記念する日である。南京では、この日にドラゴンボートの試合が行われ、緑豆餅とちまきを食べる。

9、中秋節 旧暦8月15日

南京では中秋節を「8月節」と呼び、人々は通常家族全員でリユニオンディナーを食べ、酒を飲んで興を添える。食事後は家族全員で月餅を食べて月を觀賞する。



10、国庆节 10月1日

中華人民共和国が成立した日であり、中国各民族の人々が盛大に祝賀する重大な祝日でもある。

11、重陽節 旧暦9月9日

旧暦9月9日は重陽節で、「老人節」とも呼ばれる。人々は重陽糕を食べ、郊外の高い山を登り、菊の花を觀賞する。

12、臘八節 旧暦12月8日

臘八節は南京で願い事をするという意味がある。この日、南京人はもち米、ハトムギの実、あずき、はすの実、ナツメなどを使って粥を作り、民間では「臘八粥」と呼ばれ、家族の無事と安康を祈る。



ホテル一覽

▲備考:

1. 四つ星ホテル料金>1000 三つ星ホテル料金600~900 二つ星ホテル300~600 通貨単位: 人民元
2. 地下鉄駅から歩いて800メートル以下の場合は●を表記している
3. ピックアップサービスは有料で、料金は400~2000元
4. 電話を掛ける方: 一般電話+86-025-XXXX-XXXX 携帯+86-XXX-XXXX-XXXX

地域	ホテル	料金	連絡先	WiFi	地下鉄駅	サ イ リ ン グ	英 語	空 港 送 迎	所在地
新街口地区	南京Jinjiang International Hotel	★★★★	025-86678888	●	●	●	●	●	秦淮区漢中路101号金鷹中心B座
	南京ザ・リッツ・カールトンホテル	★★★★	025-69788888	●	●	●	●	●	玄武区中山路18号
	南京ウェスティンホテル	★★★★	025-85568888	●	●	●	●	●	鼓楼区中央路201号
	南京新街口蘇寧ノホテルホテル	★★★★	025-58798888	●	●	●	●	●	秦淮区新街口淮海路68号
	南京インターコンチネンタルホテル	★★★★	025-83538888	●	●	●	●	●	鼓楼区中央路1号紫峰ビル内
	南京シャングリラホテル	★★★★	025-86308888	●	●	●	●	●	鼓楼区中央路329号
	金陵飯店	★★★★	025-84711888	●	●	●	●	●	鼓楼区漢中路2号
	南京金絲リシェラトンホテル	★★★★	025-86668888	●	●	●	●	●	秦淮区漢中路169号
	南京グランドホテル	★★★★	025-83311999	●	●	●	●	●	鼓楼区広州路208号
長江路歴史文化街区	南京聖和府邸ラグジュアリーセレクトホテル	★★★★	025-84355888	●	●	●	●	●	玄武区長江路300号
	南京維景国際ホテル	★★★★	025-84808888	●	●	●	●	●	玄武区中山東路319号
	凱賓斯基酒店	★★★★	025-86950888	●	●	●	●	●	秦淮区龍蟠中路218号
	南京セントラルホテル	★★★★	025-83155888	●	●	●	●	●	鼓楼区中山路75号
	南京ケンピンスキーホテル	★★★★	025-86950888	●	●	●	●	●	秦淮区龍蟠中路218号
	南京山水ホテル	★★★★	025-84898822	●	●	●	●	●	秦淮区龍蟠中路118号
老城南区	南京總統府アトールホテル	★★★★	025-83225999	●	●	●	●	●	秦淮区中山東路486号
	南京隱南門東ホテル	★★★★	025-58909899	●	●	●	●	●	秦淮区老門東景区三条巷76号
	花跡ホテル	★★★★	025-87799977	●	●	●	●	●	秦淮区老門東中營52号
東郊風景区	南京水遊城ホリデイ・インホテル	★★★★	025-82233888	●	●	●	●	●	秦淮区建康路1号
	南京曙光ホテルV	★★★★	025-68276666	●	●	●	●	●	秦淮区來燕路1号曙光天地1階
	遠慮花半里ホテル	★★★★	153 1299 7572	●	●	●	●	●	秦淮区新民坊路29号雅居樂長樂源26-3号
	南京シャングリラホテル	★★★★	025-86308888	●	●	●	●	●	鼓楼区中央路329号
	南京ウェスティンホテル	★★★★	025-85568888	●	●	●	●	●	鼓楼区中央路201号
滨江风光带	南京ソフィテルギャラクシーホテル	★★★★	025-83718888	●	●	●	●	●	鼓楼区山西路9号
	南京玄武湖ホリデイ・インホテル	★★★★	025-84270888	●	●	●	●	●	玄武区龍蟠路199号
	南京玄武飯店	★★★★	025-86811111	●	●	●	●	●	玄武区中央路193号
	南京中央門アトールホテル	★★★★	025-83118888	●	●	●	●	●	玄武区龍蟠路35号
	ザ・ララー南京	★★★★	025-68889888	●	●	●	●	●	建邺区揚子江大道208号
	南京ジュメイラホテル	★★★★	025-58780888	●	●	●	●	●	建邺区鄞城路2号
近郊地区	南京朗昇ヒルトンホテル	★★★★	025-86658888	●	●	●	●	●	建邺区江東中路100号
	南京涵月楼ホテル	★★★★	025-68176000	●	●	●	●	●	建邺区江東中路235号
	南京金陵江浜ホテル	★★★★	025-51872888	●	●	●	●	●	建邺区揚子江大道万景園路8号
	国際青年会議所ホテル	★★★★	025-86538888	●	●	●	●	●	建邺区鄞城路8号
	クリスタルオレンジホテル南京奥体中心店	★★★★	025-87767999	●	●	●	●	●	建邺区江東中路231-18号
	全季ホテル	★★★★	025-85306999	●	●	●	●	●	建邺区河西大道230号台湾名品城10館
近郊地区	南京禄口空港ブルマンホテル	★★★★	025-69836888	●	●	●	●	●	江寧区禄口镇南京禄口空港3階
	湯山御庭温泉ホテル	★★★★	025-87131188	●	●	●	●	●	江寧区湯山温泉リゾート区泉眼路9号
	岳群青民宿	★★★★	025-52399911	●	●	●	●	●	江寧区東山街道余村社区七甲村70号
	蝶夢山丘飛行民宿	★★★★	181 6801 5320	●	●	●	●	●	浦口区永寧街道水墨大埭内
	老友記客棧	★★★★	150 5057 1659	●	●	●	●	●	浦口区江浦街道珍七路103号不老村
	未見山石山下郷居酒店	★★★★	025-57282689	●	●	●	●	●	溧水区晶橋鎮石山下村95号
花洲堂官溪人文客棧	★★★★	025-56831818	●	●	●	●	●	高淳区老街渡船口131-132号	
青丘之山精品客棧	★★★★	189 5203 5380	●	●	●	●	●	高淳区中山大街6号	

南京グルメ巡り

▲備考:

1. 四つ星飲食店料金>500 三つ星飲食店料金100~500 二つ星飲食店料金50~100 一つ星飲食店料金<50 通貨単位: 人民元

グルメ巡り	料理種類	店舗名	予算 CNY	営業時間	所在地
□	江蘇料理	南京大牌档	★★	11:00-14:30 17:00-21:00	玄武区新街口中山路18号德基広場7階
□		金陵飯店梅苑	★★★	11:30-22:00	鼓楼区漢中路2号金陵樓2階
□		民国紅公館	★★★	11:00-16:00 17:00-21:00	玄武区太平北路56号1912商店街紅公館3番ビル
□		随心園大酒楼	★★★	10:30-22:00	玄武区太平門街6号金陵御花園3階
□		晚晴樓美食軒	★★★	11:00-21:00	秦淮区貴院西街1号
□		尋魏・金陵十二景	★★★	11:00-21:00	秦淮区新民坊路五板橋27号
□		芳・滿庭	★★	11:00-21:00	玄武区長江路288号Aエリアの7番ビル
□		南京食朝府	★★	11:00-21:00	秦淮区貴院街33号
□		ハラール・綠柳居菜館	★	10:30-20:30	秦淮区太平南路248号
□	南京軽食	芳婆糕团店	★	04:00-19:00	秦淮区王府大街50号
□		百年尹氏湯包 (小籠包)	★	09:30-21:30	秦淮区中山南路1号南京新百A座B1階
□		朱記小鄭焼餅 (シャオピン)	★	06:00-20:00	秦淮区老門東三条巷49号
□		鴨樓老鴨粉絲湯 (アヒル春雨スープ)	★	08:30-22:00	秦淮区瞻園路17号
□		蔣有記鍋貼店 (焼きギョーザ)	★	06:00-20:00	秦淮区貴院西街26号
□		朱記小眼雞蒸飯 (蒸しご飯)	★	07:00-19:30	秦淮区建康路50号101室
□		章費板鴨 (アヒル)	★	07:00-19:00	秦淮区昇州路236号
□		許阿姨糕团店	★	07:00-19:00	秦淮区普善巷1号
□		鴻福麵館 (ラーメン)	★	07:00-21:00	秦淮区科巷西白菜園27号
□	特色レストラン	小籠坎老火鍋 (四川料理)	★★★	11:00-23:00	玄武区太平北路74号17番ビル
□		紫雲源雲南生煎菜 (雲南料理)	★★	11:00-21:00	秦淮区淮海路88号蘇寧生活広場6階
□		度小月 (台湾料理)	★★	11:00-21:00	秦淮区中山南路2号ハウス・オブ・フレーザー5階
□		港新記・港式打边炉 (海鮮鍋物料理)	★★	10:30-23:00	建邺区集慶門大街220-76号
□		胡桃里音楽酒館 (中華料理と洋食)	★★★	11:00-翌日02:00	建邺区江東中路126号德盈ビル1階
□		三鞭四季T・M・F・S (海鮮料理)	★★★	11:00-21:00	建邺区福園街139-7号
□	HERB SPICE (洋食)	★★★	11:00-19:00	秦淮区来鳳街190号桃園人家の向こう	
□	サム・メキシコレストラン (洋食)	★★	10:00-翌日02:00	玄武区珠江路498号未来城B座L1-114	
□	晶龍海鮮バイキングレストラン (海鮮料理)	★★★	11:30-20:00	玄武区中山路5号東郊園賓館紫熙樓1階	
□	日本料理	寛渡	★★★★	11:00-21:30	秦淮区新民坊路老門東辺営5号
□		鯉亭日本料理店	★★★	11:30-22:00	玄武区太平北路60号1912レジャーエリアの5番ビル
□		竹葉亭日本料理	★★★	11:00-22:00	秦淮区建康路2号茂業天地A128号
□		築味日式料理	★★★	11:00-22:00	秦淮区中華路122号
□		藤原布二・八百善会席料理	★★★	11:00-23:00	建邺区崇山路167-22号
□		令和屋日本料理	★★	09:00-23:00	秦淮区一品嘉園1-19号
□	熊本の家	★★	10:00-22:00	秦淮区中山路国際金融中心B1階美食モール	
□	啊咭・極味	★★	10:00-20:00	秦淮区老門東伍板橋23号	
□	カフェ	開通CAFE&BOOK	★★	09:00-18:00	雨花台区六朝路ヒマラヤJ棟2階商舖
□		樂府・豆樂カフェ体验馆	★★	12:00-21:00	秦淮区洪武路23号102室
□		桐月春至	★	10:00-22:00	秦淮区大板巷中山南路400号
□	% Arabica	★	10:00-21:30	玄武区中山東路18号德基広場二期B1階C162号	
□	バー	座パー	★★	19:00-翌日02:00	玄武区太平北路52号1912商店街2階10号
□		Discoveryディスカバリーウイスキーバー	★★★	18:00-翌日02:00	秦淮区三元巷6号
□		BRIDGE Whisky&Cocktail	★★★	18:30-翌日02:00	江寧区西門子路19号景楓萬豪ホテル東側
□		MIU CLUB	★★★★	20:00-翌日03:00	玄武区北京東路1号環華キャサリン広場2階
□		FUTURE CLUBフューチャーバー	★★★★	20:00-翌日06:00	鼓楼区拉薩路五台山スポーツセンター5号門の隣

南京のお土産 おすすめリスト



蜀錦

お菓子：
「桂陵坊」キンモクセイのお菓子、
「好一朵茉莉花」花餅



南京絨花
(ベルベットフラワー)
甘熙旧居



文化創意のお土産
(南京博物院、先鋒書店)



雨花石
(夫子廟)

雨花茶



アヒル：
鴨珍小趣、韓復興のセット



金陵扇子



金陵金箔
(金陵金箔禄口国際空港店)



MEMO



麗
しい
古
都
サ
プ
ラ
イ
ズ
南
京

◎この資料に掲載されている情報は2021年4月現在のものです。

◎観光ポイント、ホテルや飲食店の経営により、情報が一部変更になる可能性がありますので、旅の前にそれぞれの詳細情報をチェックしてください。

◎当資料で提供する情報や内容を利用する事で生じた、いかなる損害及び問題に対しても弊社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

◎無断転載・複写は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

◎内容についてご質問がある場合、お手数ですが、こちらまでご連絡ください。
discoverchina@triple-pr.com



サ 麗
プ プ
ラ し
イ い
ズ 古
南 都
京 京

◎この資料に掲載されている情報は2021年4月現在のものです。

◎観光ポイント、ホテルや飲食店の経営により、情報が一部変更になる可能性がありますので、旅の前にそれぞれの詳細情報をチェックしてください。

◎当資料で提供する情報や内容を利用する事で生じた、いかなる損害及び問題に対しても弊社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

◎無断転載・複写は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

◎内容についてご質問がある場合、お手数ですが、こちらまでご連絡ください。
discoverchina@triple-pr.com



南京旅遊
NANJING CHINA

麗しい古都
サプライズ南京



ご覧いただきありがとうございます！